

令和4年度 市政アンケート調査 第5回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民682人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和4年4月7日から令和5年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内: 郵送・メール、回答: 郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第5回調査の概要

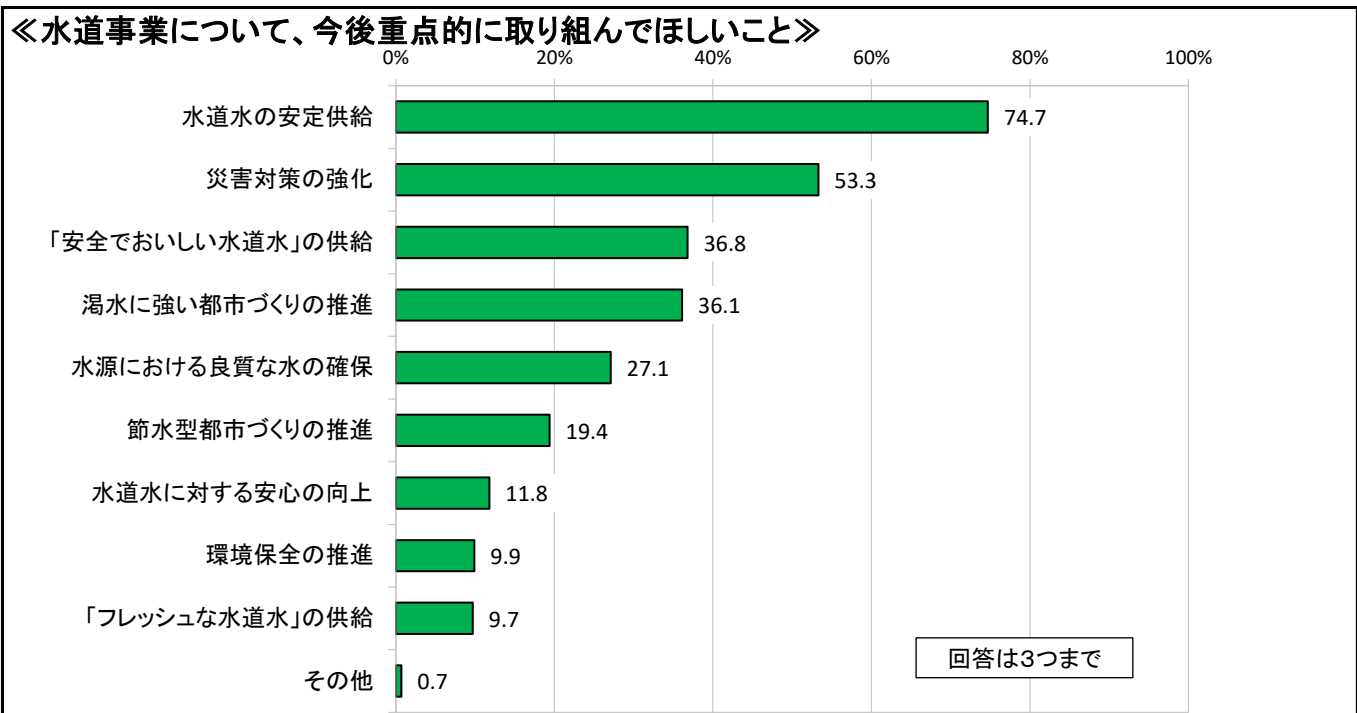
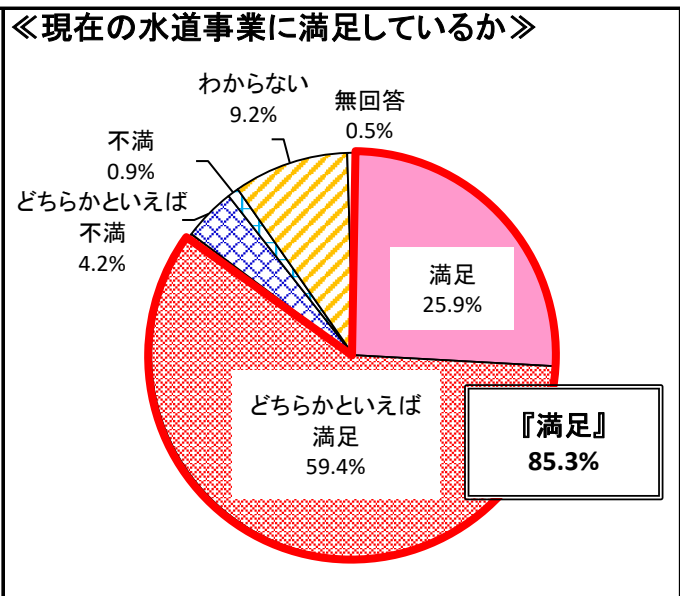
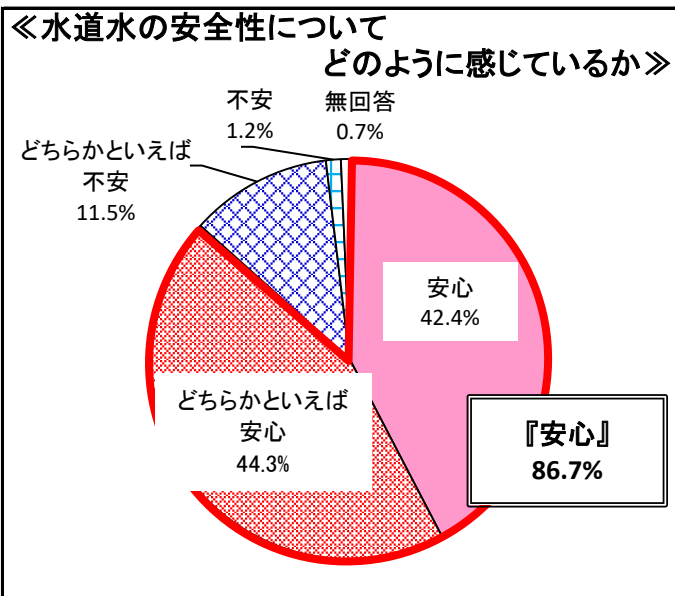
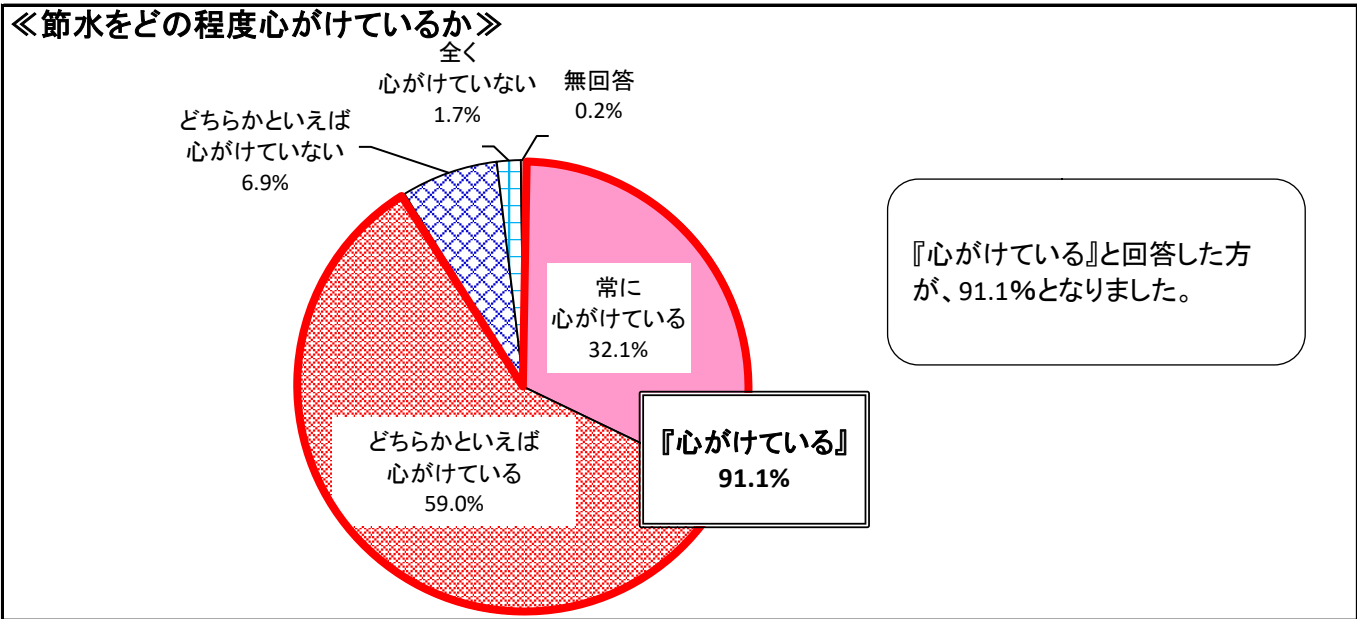
- (1) 調査時期
- 令和4年9月22日から10月6日まで
- (2) 調査対象者数
- 674人
- (3) 回答者数
- 576人
- (4) 有効回答率
- 85.5%
- (5) 調査テーマ
- ①「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
 - ②「『食』の安全・安心」について
 - ③「図書館の利用」について
 - ④「福岡市の行政運営の取り組み」について

3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

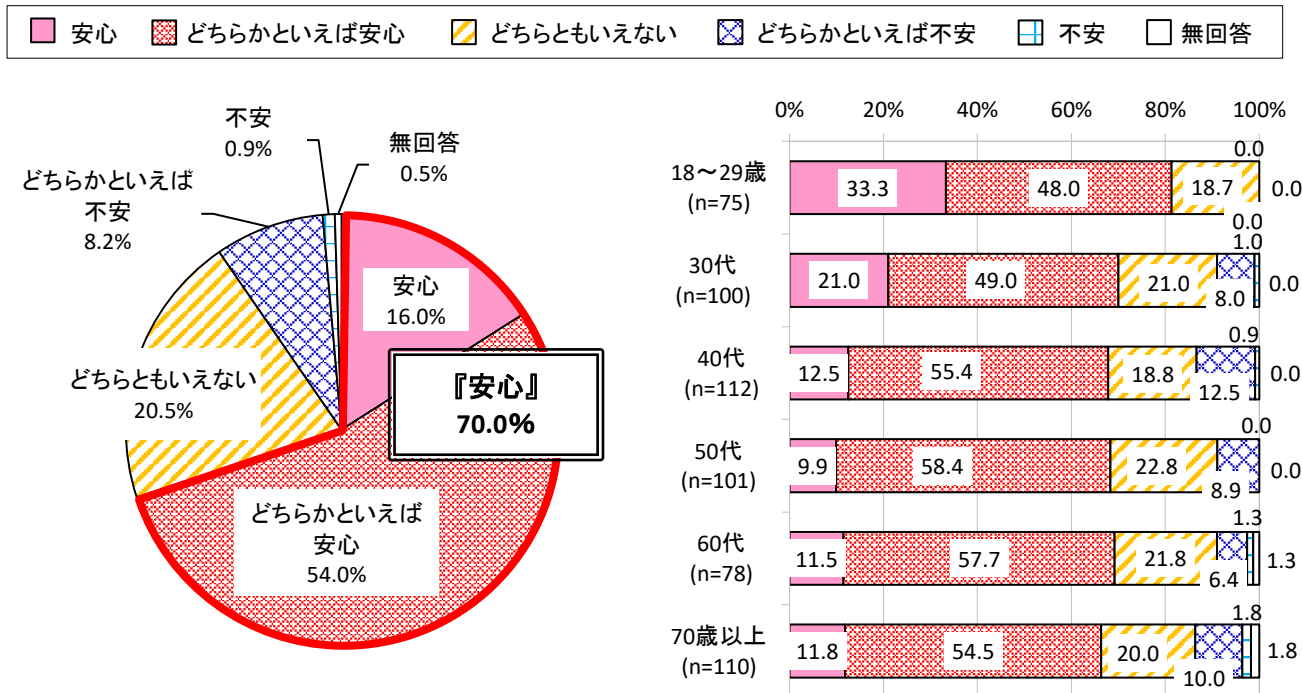
※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例：『安心』=「安心」+「どちらかといえば安心」

①「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について(N=576)

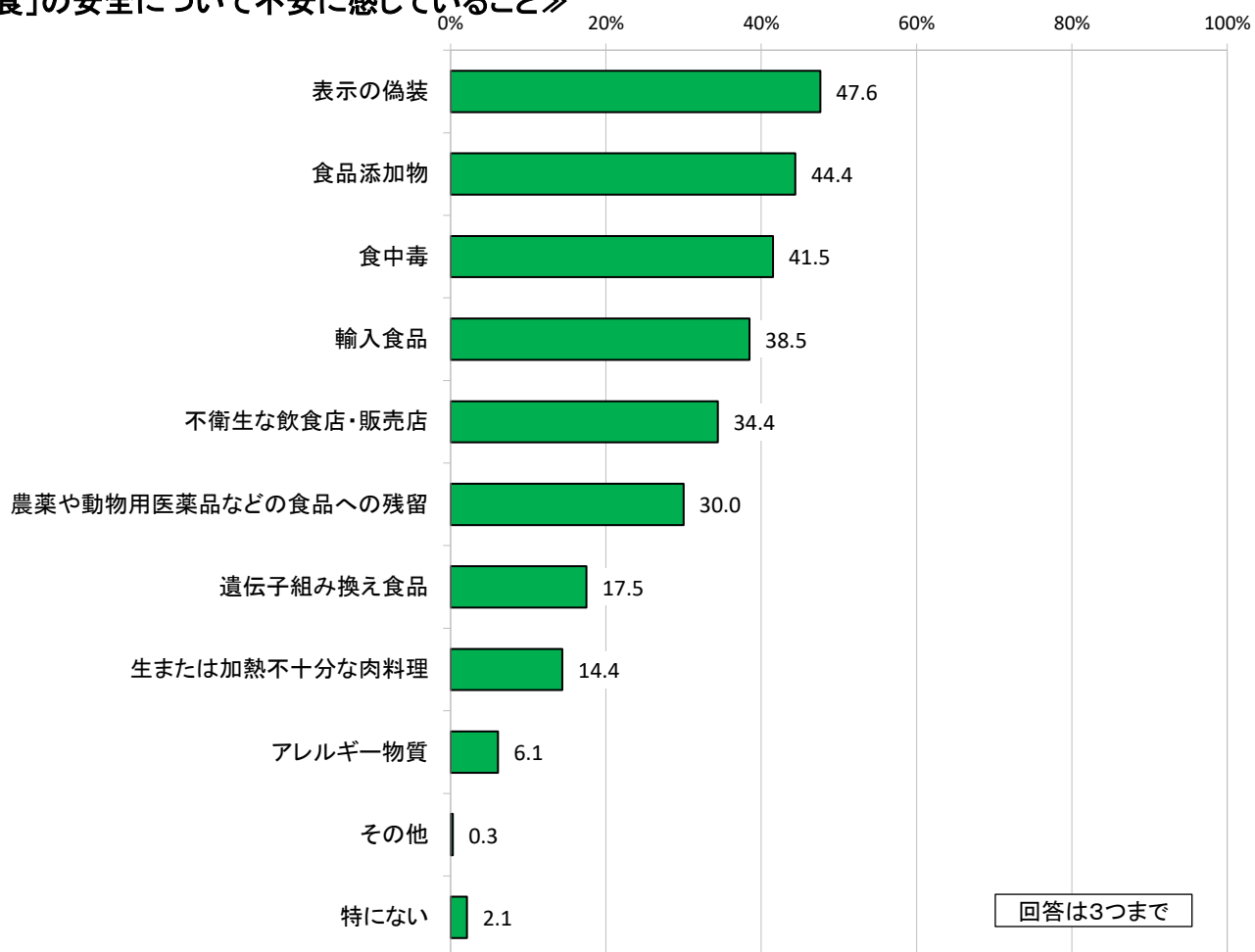


②「『食』の安全・安心」について(N=576)

《「食」の安全・安心についてどのように感じているか》

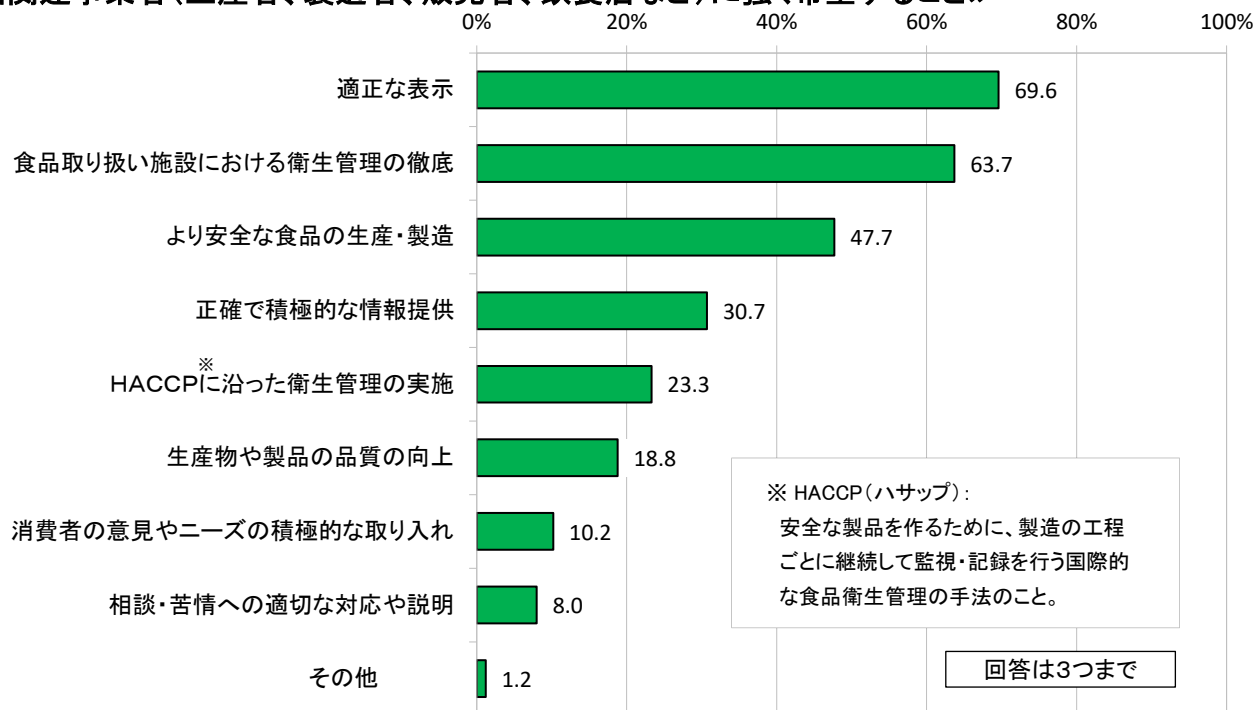


《「食」の安全について不安に感じていること》



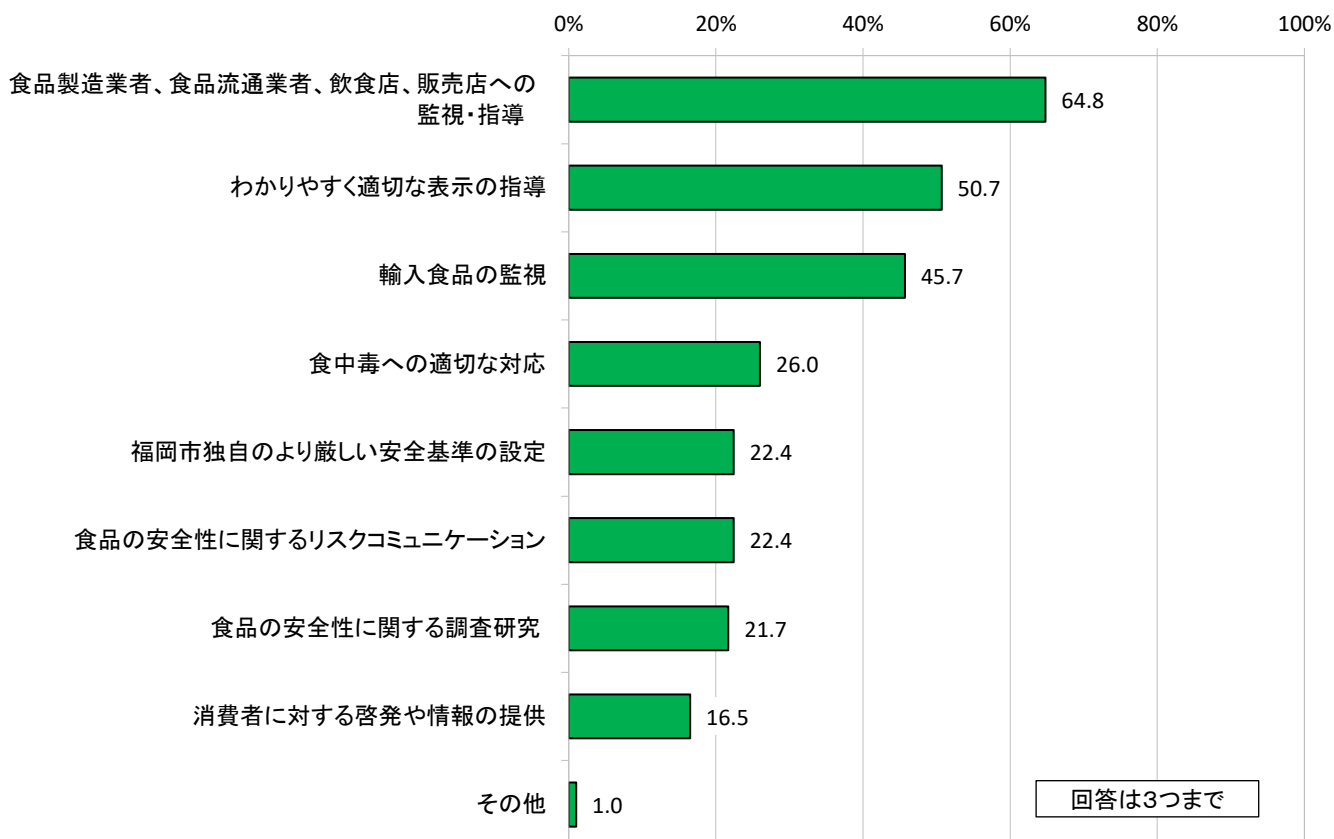
「表示の偽装」が47.6%と最も多く、次いで「食品添加物」が44.4%、「食中毒」が41.5%となりました。

《食品関連事業者(生産者、製造者、販売者、飲食店など)に強く希望すること》



「適正な表示」が69.6%と最も多く、次いで「食品取り扱い施設における衛生管理の徹底」が63.7%、「より安全な食品の生産・製造」が47.7%となりました。

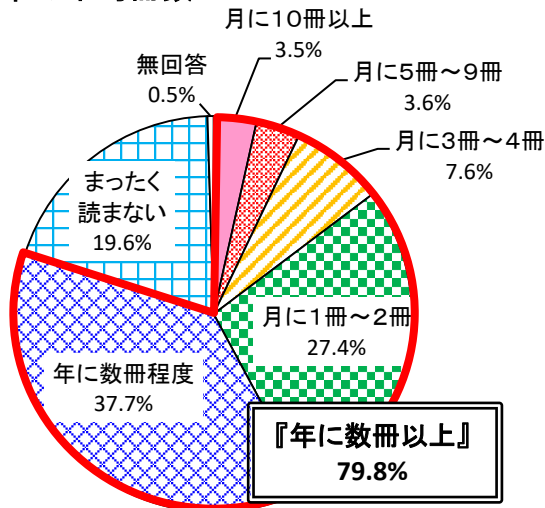
《「食」の安全確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



「食品製造業者、食品流通業者、飲食店、販売店への監視・指導」が64.8%と最も多く、次いで「わかりやすく適切な表示の指導」が50.7%、「輸入食品の監視」が45.7%となりました。

③「図書館の利用」について(N=576)

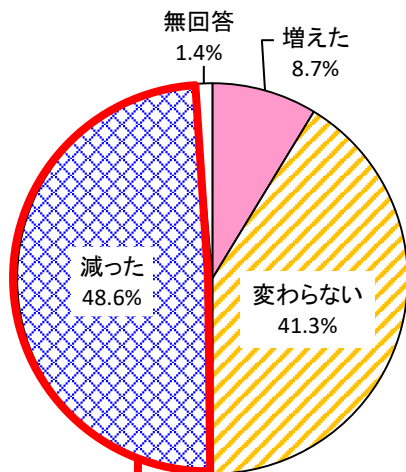
《1か月に読む本の平均冊数》



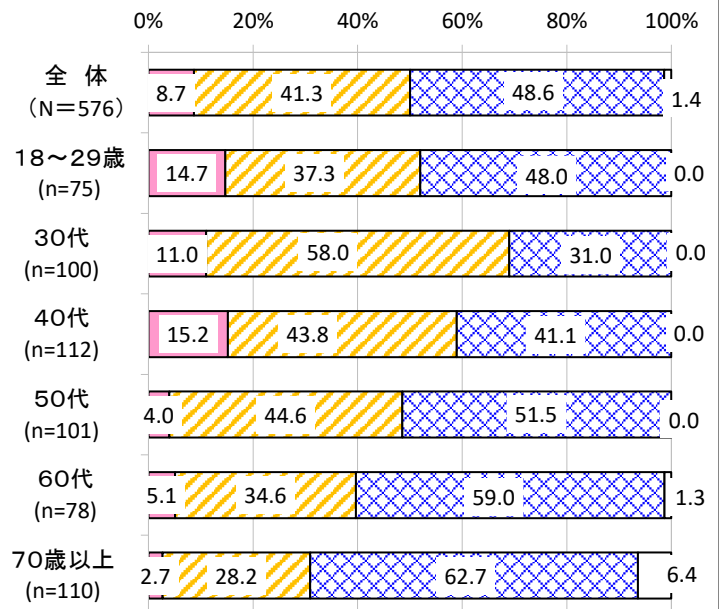
※このアンケートでは「本」に電子書籍は含まれますが、漫画、雑誌は含まないものとします。

『年に数冊以上』と回答した方は79.8%となりました。

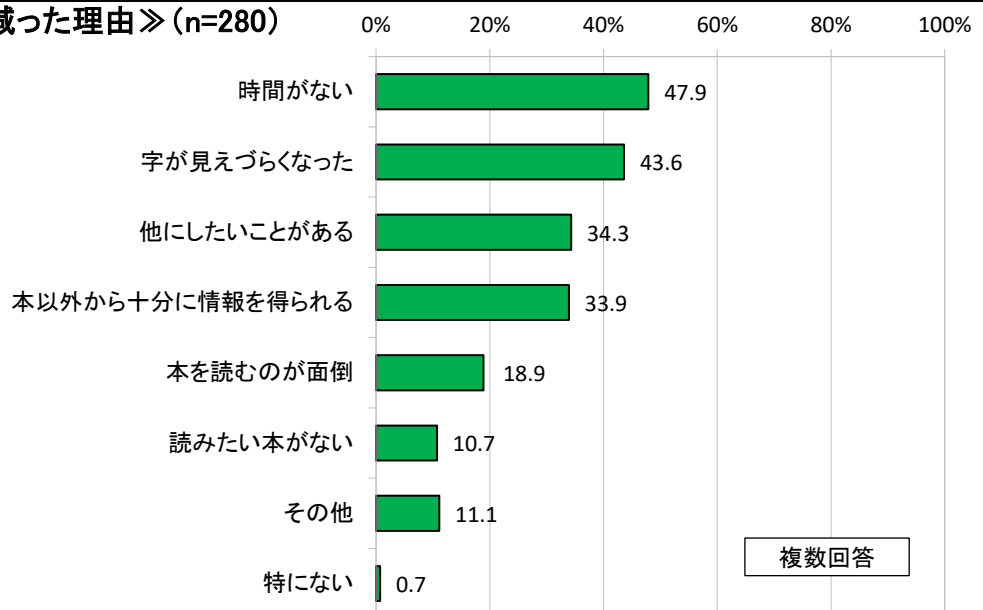
《2~3年前と比べた1日の読書時間の変化》



■ 増えた ■ 変わらない ■ 減った □ 無回答

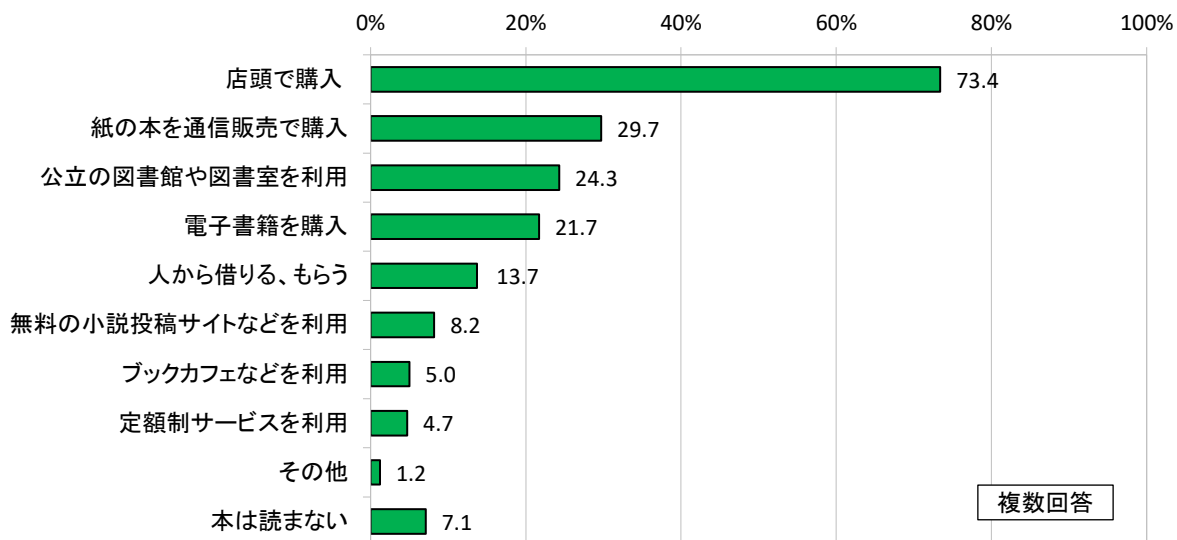


《読書をする時間が減った理由》(n=280)

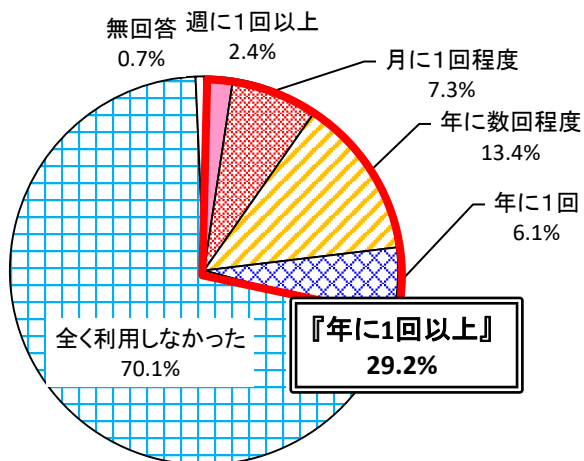


複数回答

《どのような方法で、読むための本を入手しているか》

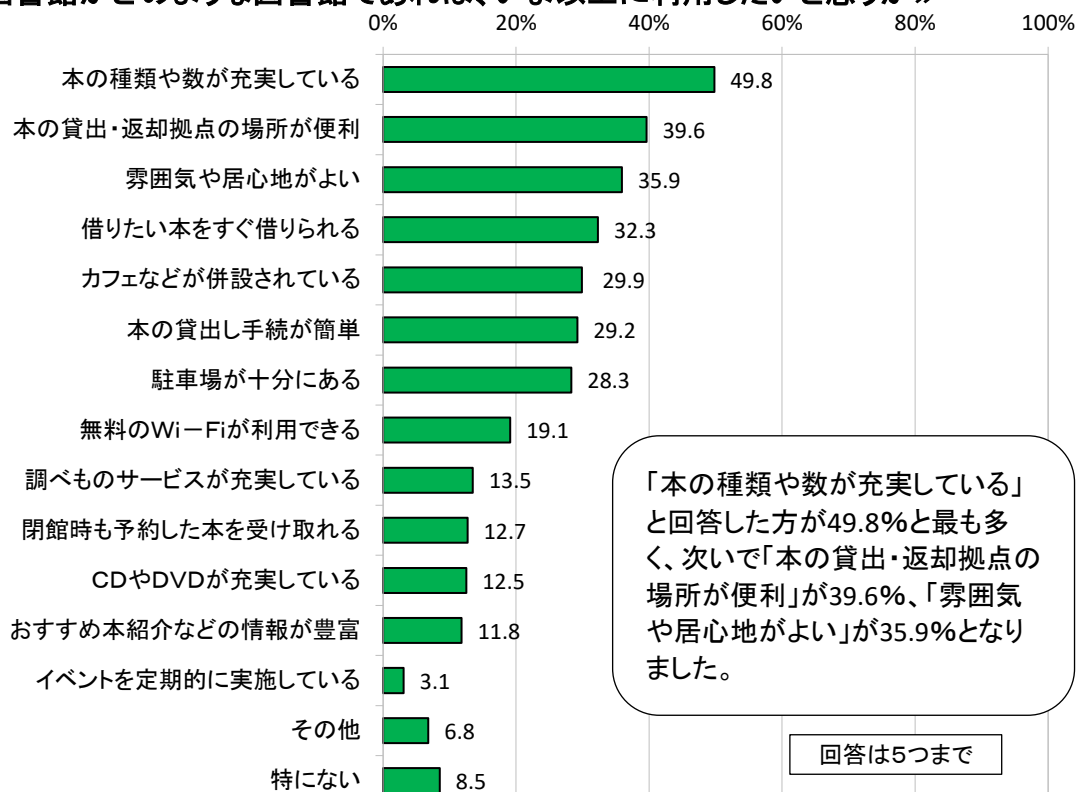


《過去1年間に福岡市内の図書館をどのくらい利用したか》

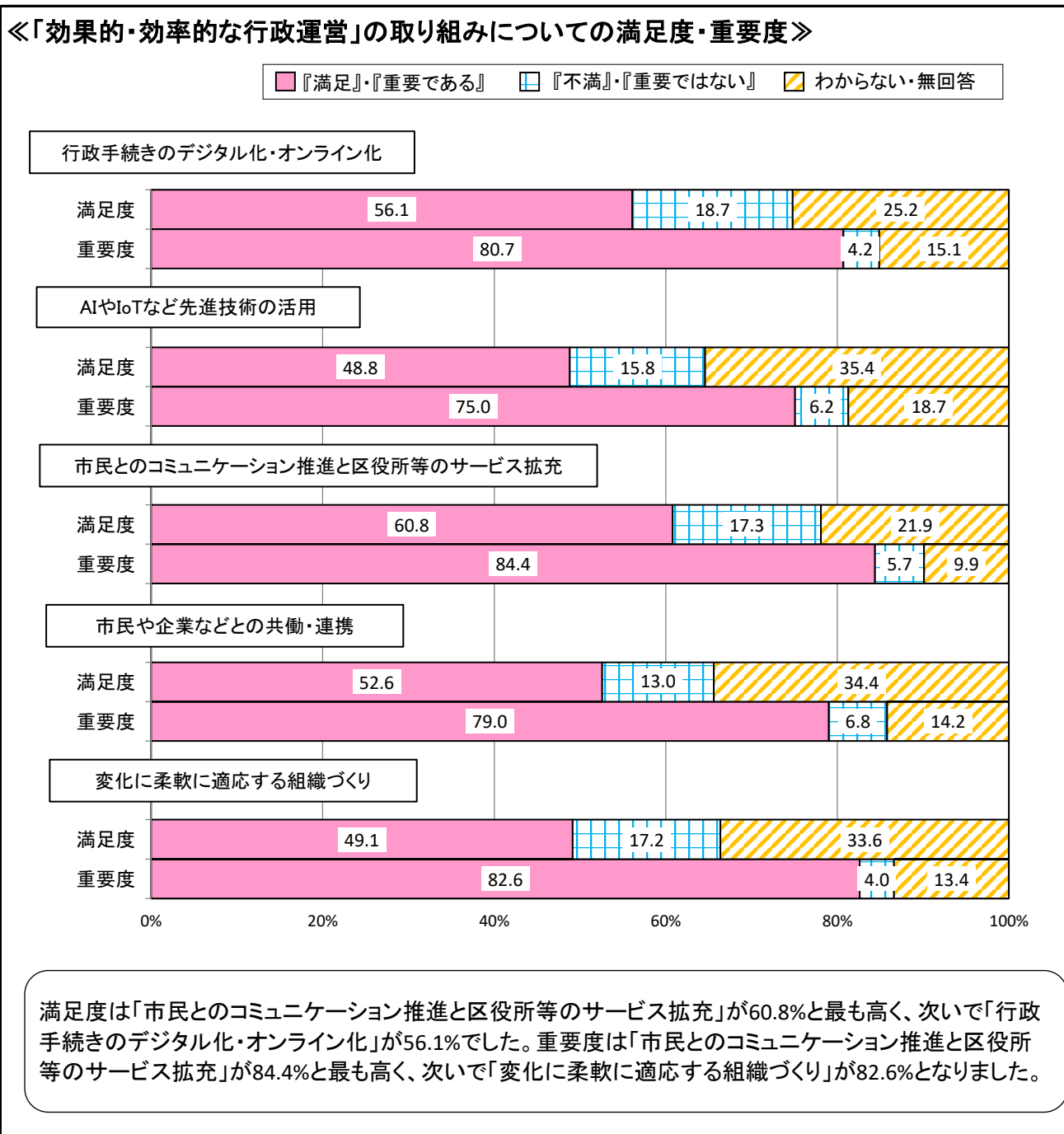
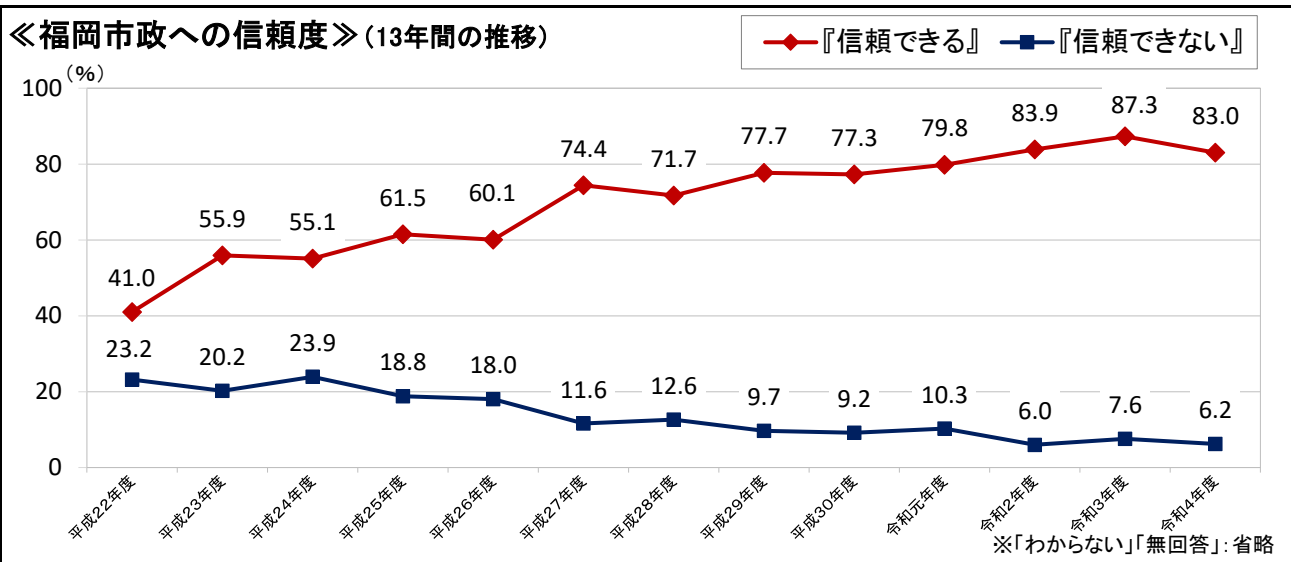


『年に1回以上』利用したと回答した方は29.2%となりました。

《福岡市の図書館がどのような図書館であれば、いま以上に利用したいと思うか》



④「福岡市の行政運営の取り組み」について (N=576)



第5回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和4年9月22日～10月6日
■調査数	674件
■回答数	576件
■有効回答率	85.5%

1. 「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
(担当課：水道局 総務課)
2. 「『食』の安全・安心」について
(担当課：保健医療局 食品安全推進課)
3. 「図書館の利用」について
(担当課：教育委員会 総合図書館運営課)
4. 「福岡市の行政運営の取り組み」について
(担当課：総務企画局 行政マネジメント課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などにに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

○回答方法（選択肢の番号に○をつけてください。）

例) ① 知っている 2 知らない

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 10月6日(木)までにポストに投函してください。

《「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について》

昭和53年と平成6年の大湯水を経験した福岡市では、水道水の安定供給の確保に努めており、また、安全でおいしい水道水を供給するため、国の基準よりも厳しい福岡市独自の水質目標を設定しています。

問1 あなたは、節水をどの程度心がけていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=576) 無回答 0.2

- | | |
|-------------------|------|
| 1 常に心がけている | 32.1 |
| 2 どちらかといえば心がけている | 59.0 |
| 3 どちらかといえば心がけていない | 6.9 |
| 4 全く心がけていない | 1.7 |

問2 あなたのお住まいはどの給水方式ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=576) 無回答 0.9

- | | |
|----------|------|
| 1 貯水槽式給水 | 36.8 |
| 2 直結式給水 | 38.0 |
| 3 井戸 | 0.5 |
| 4 わからない | 23.8 |

【給水方法】

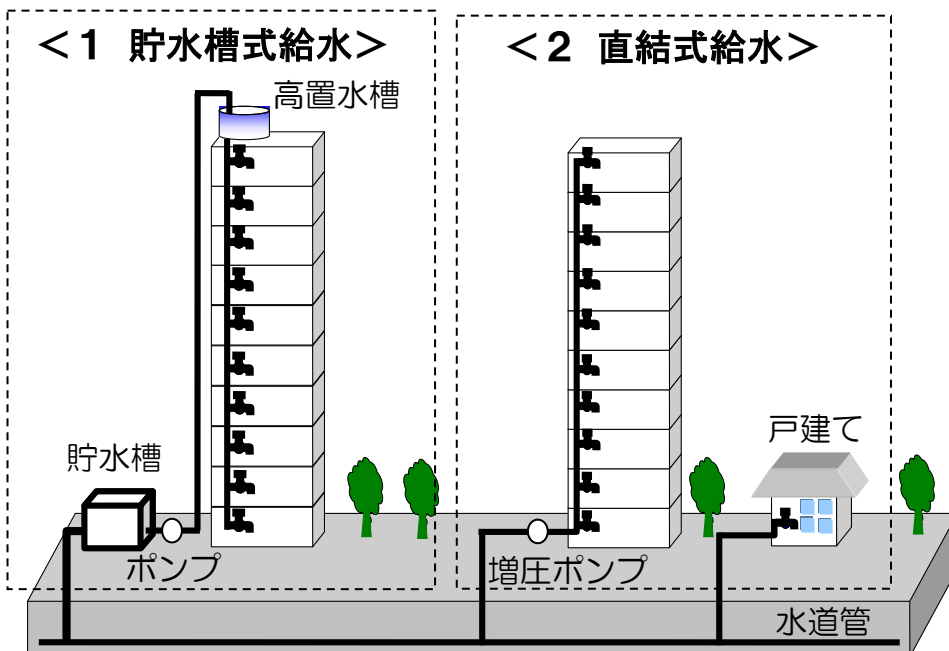
① 貯水槽式給水

水道管から引き込んだ水を、いったん貯水槽に貯め、じゃ口まで水を送る方法。

※高置水槽を設置しない場合もあります。

② 直結式給水

水道管から貯水槽を経由せずに直接、じゃ口まで水を送る方法。



水道局マスコット
フクちゃん

問3 あなたは、水道水の安全性についてどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=576) 無回答 0.7

1 安心	}	→	問5へ	42.4
2 どちらかといえば安心				44.3
3 どちらかといえば不安	}	→	問4へ	11.5
4 不安				1.2

問4 ≪ 問3で「3」「4」と回答した方におたずねします。≫

あなたが不安に思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=73) 無回答 -

1 水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などのにおいがあるから	49.3
2 水道水に色がついていることがあるから	8.2
3 さびなどの不純物が混ざっていることがあるから	20.5
4 季節によって水温が変わるから	15.1
5 貯水槽が管理されているか心配だから（定期的な清掃をしていないなど）	43.8
6 新聞やテレビなどで、水道水の水質が話題になったことがあるから	16.4
7 はっきりとした理由はないが、漠然と不安を感じているから	34.2
8 その他（具体的に：)	17.8

【 福岡市の水事情 】

現在、福岡市は、ダム（全9つのうち、6つは市外）からの取水、近郊河川からの取水、福岡地区水道企業団からの受水（水源の多くを筑後川から導水）で、約3分の1ずつを賅っており、水資源の多くを市外に依存しています。

≪すべての方におたずねします。≫

問5 福岡市で使用している水（平均40万m³/日）のおよそ3分の1は筑後川から導水するなど、水源を市外に頼っています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=576) 無回答 0.3

1 知っていた	37.2
2 知らなかった	62.5

問6 福岡市では、市外の水源地域等に対する市民の認識や理解を深めることを目的に、水源地域での森林の保全活動や、福岡市民と地域住民が協力して下草刈りなどを行う交流事業を行っています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=576) 無回答 0.3

1 知っていた	15.8
2 知らなかった	83.9

問7 あなたが、水道事業について、今後重点的に取り組んでほしいことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=576) 無回答 1.0

- | | | |
|----|---|------|
| 1 | 水道水の安定供給（老朽化した配水管の計画的な改良・更新など） | 74.7 |
| 2 | 節水型都市づくりの推進（限りある水の有効活用や漏水防止など） | 19.4 |
| 3 | 災害対策の強化（地震に強い配水管への取り替えや浄水施設の耐震化など） | 53.3 |
| 4 | 渇水に強い都市づくりの推進（ダム等で開発してきた水資源の適切な管理など） | 36.1 |
| 5 | 水源における良質な水の確保（水源地域や流域との連携・協力による森林保全など） | 27.1 |
| 6 | 環境保全の推進（ダムにおける小水力発電等の再生可能エネルギーなど） | 9.9 |
| 7 | 「安全でおいしい水道水」の供給（水質検査の強化やきめ細やかな水質管理など） | 36.8 |
| 8 | 「フレッシュな水道水」の供給（貯水槽式給水から直結式給水への切り替え促進など） | 9.7 |
| 9 | 水道水に対する安心の向上（貯水槽の適正管理の啓発など） | 11.8 |
| 10 | その他（具体的に：) | 0.7 |

問8 あなたは、現在の水道事業に満足していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=576) 無回答 0.5

- | | | |
|---|------------|------|
| 1 | 満足 | 25.9 |
| 2 | どちらかといえば満足 | 59.4 |
| 3 | どちらかといえば不満 | 4.2 |
| 4 | 不満 | 0.9 |
| 5 | わからない | 9.2 |

問9 福岡市の水道事業に関する意見、要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

《『食』の安全・安心》について》

近年、生または加熱不十分な肉料理による食中毒などの事案が発生し、食の安全・安心に関する市民の関心が高まっています。福岡市では、食品関連事業者への監視・指導や食品の抜き取り検査の徹底などさまざまな取り組みを進めているところです。

問 10 日頃、「食」の安全・安心に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=576) 無回答 0.5

1 安心	16.0
2 どちらかといえば安心	54.0
3 どちらともいえない	20.5
4 どちらかといえば不安	8.2
5 不安	0.9

問 11 「食」の安全について不安を感じていることがありますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。 (N=576) 無回答 0.7

1 不衛生な飲食店・販売店	34.4
2 表示の偽装	47.6
3 輸入食品	38.5
4 食品添加物	44.4
5 遺伝子組み換え食品	17.5
6 アレルギー物質	6.1
7 食中毒（O157、カンピロバクター、ノロウイルス、アニサキスなど）	41.5
8 生または加熱不十分な肉料理	14.4
9 農薬や動物用医薬品などの食品への残留	30.0
10 その他（具体的に：)	0.3
11 特にない	2.1

問 12 食品関連事業者（生産者、製造者、販売者、飲食店など）に強く希望することは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。（N=576）無回答 0.5

1 適正な表示	69.6
2 正確で積極的な情報提供	30.7
3 食品取り扱い施設における衛生管理の徹底	63.7
4 より安全な食品の生産・製造	47.7
5 HACCP（ハサップ）※ ¹ に沿った衛生管理の実施	23.3
6 生産物や製品の品質の向上	18.8
7 相談・苦情への適切な対応や説明	8.0
8 消費者の意見やニーズの積極的な取り入れ	10.2
9 その他（具体的に：)	1.2

※1 HACCP（ハサップ）とは

安全な製品を作るために、製造の工程ごとに継続して監視・記録を行う国際的な食品衛生管理の手法のことです。

問 13 「食」の安全の確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。（N=576）無回答 0.7

1 食品製造業者、食品流通業者、飲食店、販売店への監視・指導	64.8
2 輸入食品の監視	45.7
3 福岡市独自のより厳しい安全基準の設定	22.4
4 わかりやすく適切な表示の指導	50.7
5 消費者に対する啓発や情報の提供	16.5
6 食品の安全性に関するリスクコミュニケーション※ ²	22.4
7 食品の安全性に関する調査研究	21.7
8 食中毒への適切な対応	26.0
9 その他（具体的に：)	1.0

※2 食品の安全性に関するリスクコミュニケーションとは

健康に悪影響を及ぼす恐れのある食品の「リスク」について消費者、食品関連事業者、行政間で双方向の情報の提供や意見交換を行い、食品の安全性の確保に生かすことをいいます。

（具体例）消費者が日頃利用しているスーパーでの試買検査や衛生検査などを体験してもらい、その結果をもとに消費者・スーパー・行政で意見交換を行うなど。

《 「図書館の利用」 について 》

福岡市には、早良区百道浜にある総合図書館と、市民センターや地域交流センターに併設された図書館分館 11 館があります。

活字離れ、読書離れといった、図書館を取り巻く社会状況も大きく変化するなか、福岡市の図書館では福岡市総合図書館新ビジョンを策定し、市民の生涯学習活動を支援する施設として、さまざまな取り組みを進めているところです。

※このアンケートでは、「本」に電子書籍は含みますが、漫画、雑誌は含まないものとします。

問 14 本を 1 カ月に平均何冊ぐらい読みますか。あてはまるものを 1 つだけ 選んでください。

(N=576) 無回答 0.5

1 月に 10 冊以上	3.5	4 月に 1 冊～2 冊	27.4
2 月に 5 冊～9 冊	3.6	5 年に数冊程度	37.7
3 月に 3 冊～4 冊	7.6	6 まったく読まない	19.6

問 15 本を読む時間は、2～3 年前と比べて変わりましたか。あてはまるものを 1 つだけ 選んでください。

(N=576) 無回答 1.4

1 増えた	8.7		41.3
2 変わらない	41.3		
3 減った	48.6		48.6

問 16 《問 15 で「3」と回答した方におたずねします。》

本を読む時間が減った理由は何ですか。あてはまるものを すべて 選んでください。

(n=280) 無回答 0.4

1 時間がない		47.9
2 他にしたいことがある		34.3
3 読みたい本がない		10.7
4 本以外から十分に情報を得られる		33.9
5 本を読むのが面倒		18.9
6 字が見えづらくなった		43.6
7 その他（具体的に： _____)		11.1
8 特になし		0.7

《すべての方におたずねします。》

問17 どのような方法で、読むための本を入手していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(N=576) 無回答 0.7

1 店頭で購入（古本含む）	73.4
2 紙の本を通信販売で購入	29.7
3 電子書籍を購入	21.7
4 定額制サービスを利用	4.7
5 公立の図書館や図書室を利用	24.3
6 ブックカフェなどを利用	5.0
7 無料の小説投稿サイトなどを利用	8.2
8 人から借りる、もらう	13.7
9 その他（具体的に：)	1.2
10 本は読まない	7.1

問18 過去1年間に、福岡市内の図書館（総合図書館や図書館分館など）をどの程度利用しましたか。

あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=576) 無回答 0.7

1 週に1回以上	} → ○ 問20へ	2.4
2 月に1回程度		7.3
3 年に数回程度		13.4
4 年に1回	} → ○ 問19へ	6.1
5 全く利用しなかった		70.1

問19 《問18で「4」「5」と回答した方におたずねします。》

図書館を利用しない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=439) 無回答 0.2

1 時間がない	33.0
2 他にしたいことがある	17.5
3 読みたい本がない	10.0
4 本は購入して読みたい	25.1
5 読みたい本がすぐに借りられない	8.9
6 場所を知らない	10.7
7 図書館までのアクセスが悪い	23.7
8 駐車スペースがない（狭い）	6.4
9 利用したい時に開いていない	6.6
10 手続きが面倒	14.6
11 衛生管理がなされているか不安	10.9
12 その他（具体的に：)	12.1
13 特に理由はない	10.9

《すべての方におたずねします。》

問 20 どのような図書館であれば、福岡市の図書館をいま以上に利用したいと思いますか。あてはまるものを5つまで選んでください。(N=576) 無回答 2.4

1	本の種類や数が充実している	49.8
2	CDやDVDが充実している	12.5
3	本の貸出し手順が簡単	29.2
4	借りたい本をすぐ借りられる	32.3
5	閉館時も予約した本を受け取れる	12.7
6	本の貸出・返却拠点の場所が便利(アクセスがいい)	39.6
7	おすすめ本紹介などの情報が豊富	11.8
8	調べものサービスが充実している	13.5
9	イベントを定期的実施している	3.1
10	駐車場が十分にある	28.3
11	無料のWi-Fiが利用できる	19.1
12	カフェなどが併設されている	29.9
13	雰囲気や居心地がよい	35.9
14	その他(具体的に:)	6.8
15	特にない	8.5

問 21 図書館は何時からの開館が適切だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=576) 無回答 1.7

1	午前9時から	36.6
2	午前9時30分から	6.6
3	午前10時から	20.8
4	その他(具体的に:)	2.8
5	開館時間を早める方が望ましいが、費用をかけてまでする必要はない	31.4

問 22 図書館は何時までの開館が適切だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=576) 無回答 1.6

1	午後6時まで	18.8
2	午後7時まで	17.2
3	午後8時まで	16.5
4	午後9時まで	15.3
5	その他(具体的に:)	3.3
6	開館時間の延長が望ましいが、費用をかけてまでする必要はない	27.4

問 23 図書館のご利用やサービスに関するご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

《「福岡市の行政運営の取り組み」について》

福岡市では、将来にわたり持続可能な行政運営の実現に向け、行政運営の指針となる新たな『行政運営プラン』を令和3年6月に策定しました。

このプランに基づき、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」をめざし、仕組みや発想、手法を見直すなど不断の改善を進めています。

これらの取り組みについて、市民の皆さまのご意見をお聴きし、今後の参考にしたいと考えております。

※プランの概要は、同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』の4ページをご覧ください。

【福岡市の取り組みへの満足度・重要度】

福岡市の「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みについての満足度・重要度についてお聴きします。

問24・25 次の(1)～(5)の取り組みについて、あなたの印象に最も近いものを、満足度・重要度からそれぞれ1つずつ選んでください。

A 現在の満足度・・・現在、その取り組みに対してどのくらい満足しているか

B 今後の重要度・・・今後、その取り組みがどのくらい重要と思うか

※参考として、同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』の1～3ページをご覧ください。

(N=576)	問24						問25					
	A 現在の満足度						B 今後の重要度					
	満足	満足 どちらかといえば	不満 どちらかといえば	不満	わからない	無回答	重要	重要 である どちらか といえば	重要 ではない どちらか といえば	重要 ではない	わからない	無回答
(例) ○○○○○	1	②	3	4	5	①	2	3	4	5		
(1) 行政手続きのデジタル化・オンライン化 来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化・オンライン化など、いわゆる「デジタルトランスフォーメーション ^{※3} 」の取り組みを進めます。	11.1	45.0	14.9	3.8	23.1	2.1	44.8	35.9	3.0	1.2	11.5	3.6
(2) AI ^{※4} やIoT ^{※5} など先進技術の活用 データの収集・分析・可視化などを進めるとともに、市民サービスの迅速性・利便性を一層高めるため、AIやIoTなど先進技術を活用します。	8.2	40.6	12.2	3.6	32.6	2.8	33.0	42.0	4.5	1.7	15.1	3.6

(N=576)	問 24						問 25					
	A 現在の満足度						B 今後の重要度					
	満足	満足 どちらかといえば	不満 どちらかといえば	不満	わからない	無回答	重要	重要 である どちらかといえば	重要 ではない どちらかといえば	重要 ではない	わからない	無回答
(3) 市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充 様々な広報媒体を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受けとめ、身近な区役所や公共施設などでのサービス拡充に努めます。	10.1	50.7	14.2	3.1	21.4	0.5	37.5	46.9	4.5	1.2	8.5	1.4
(4) 市民や企業などの共働^{※6}・連携 市民、地域コミュニティ、企業、NPO ^{※7} 、大学、他の自治体などとともに支えあい、最適な役割分担のもとでそれぞれの強みを活かしながら、様々な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組みます。	8.3	44.3	11.3	1.7	33.5	0.9	30.7	48.3	5.6	1.2	12.8	1.4
(5) 変化に柔軟に適應する組織づくり コンプライアンス ^{※8} を推進するとともに、職員が最大限の力を発揮できる環境づくりと人材育成を進めるなど、チャレンジすることを恐れず、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適應することができる、しなやかな組織づくりを進めます。	9.7	39.4	14.1	3.1	32.6	1.0	37.5	45.1	3.0	1.0	12.2	1.2

- ※3 デジタルトランスフォーメーション：データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革。
- ※4 AI：[Artificial Intelligence]：人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。
- ※5 I o T：[Internet of Things]：様々なモノが通信機能を持ち、インターネットを介して相互に通信することにより、遠隔計測、自動制御などが行われること。
- ※6 共働：相互の役割と責任を認め合いながら、対等な立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。
- ※7 NPO：[Nonprofit Organization]：政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。
- ※8 コンプライアンス：法令や社会的な倫理、規範を守って行動するという考え方。

【 行政全体への信頼度 】

福岡市では、「住みやすいまち」と評価される福岡市の魅力や活力を維持し、将来にわたって発展させていくために、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」をめざし、仕組みや発想、手法を見直すなど不断の改善を進めています。

問 26 これらの取り組みを総合して、福岡市の行政全体についてあなたは信頼できると思いますか。
あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=576) 無回答 0.5

1 信頼できる	19.8
2 どちらかといえば信頼できる	63.2
3 どちらかといえば信頼できない	5.2
4 信頼できない	1.0
5 わからない	10.2

【 自由意見 】

問 27 福岡市が行う「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みのうち、評価できる、進んでいると思う具体的な取り組みがありましたら、ご自由にお書きください。

問 28 将来にわたり福岡市が発展していくため、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けて、もっと力を入れて取り組むべきであると思うものがありましたら、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第5回）】 (N=576)

◆性別

男性	46.7
女性	53.3

◆年齢

18～29歳	13.0
30代	17.4
40代	19.4
50代	17.5
60代	13.5
70歳以上	19.1

◆職業

正社員・正職員	38.5
契約社員・派遣社員・嘱託	5.2
パート・アルバイト	13.4
会社等役員	2.6
自営業・家族従事者	5.7
専業主婦・専業主夫	12.3
学生	4.9
無職	14.9
その他	2.4

◆行政区

東区	21.5
博多区	13.5
中央区	12.2
南区	16.8
城南区	9.5
早良区	12.2
西区	14.2

◆居住年数

3年未満	10.8
3年以上5年未満	7.1
5年以上10年未満	9.7
10年以上20年未満	18.9
20年以上30年未満	19.8
30年以上	33.7

◆居住形態

持家の戸建て	28.3
持家の集合住宅	30.2
賃貸の戸建て	1.7
賃貸の集合住宅	36.5
社宅・寮	2.3
その他	1.0

◆18歳未満の同居家族

いる	31.4
いない	62.7
無回答	5.9

◆65歳以上の同居家族

いる	35.9
いない	63.5
無回答	0.5

◆回答方法

郵送	45.5
WEB	54.5

令和4年度市政アンケート調査

「福岡市の行政運営の取組み」について

【参考資料】

これからの時代にふさわしい効果的・効率的な行政運営に向けた主な取組み


福岡市では、令和3年6月に策定した「行政運営プラン」に基づき、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取組みを進めております。主な取組みの実施状況をお知らせします。

取組方針1 《スマート》迅速で便利なサービスへの転換

(1)行政手続きのデジタル化・オンライン化

- ノンストップ行政の推進を目指し、新しい電子申請システムに順次、申請できる手続きを拡充しています。また、行政手続きのデジタル化・オンライン化に合わないルールは、市民目線に立って見直し、市民等の利便性向上や行政事務の効率化を図りました。

○新電子申請システムはスマートフォンからでも見やすく操作しやすい画面構成とし、電子決済機能、マイナンバーカードによる本人確認機能など、使いやすく分かりやすいオンライン申請となるよう工夫


 区役所に行かなくていいんだ!

オンラインで利用できる手続き割合 R3年度末 約86.2%(年間総処理件数ベース)

○条例を改正し、市内で転居する場合等に住民異動届を提出することで、子ども医療証等の手続きに係る住所変更の届出等が省略できるよう見直し

住所変更の届出が不要となった件数 年間約 25,000 件(令和4年7月から届出不要)
- 住民異動や国民健康保険、子育て関連の引越し手続きの「オンライン予約サービス」によりスマートフォンなどから情報の事前送信により来庁時に短時間で手続きが完了する簡素化を実現しました。

令和2年1月から開始し、これまで 2.1 万件利用申込(令和4年7月末時点)
- 令和4年2月からは、来庁が不要なオンライン転出届を開始しました。
- 誰もがデジタル技術を活用できる環境づくりの一環として、市民の身近な場所である公民館にビデオ通話が可能な機器を設置し、区役所の職員が遠隔で手続きの補助や相談対応を行うリモート窓口の実証事業を始めました。




(2)AI※1やIoT※2 など先進技術の活用


- ICT を活用した教育活動の充実に取り組みました。


○福岡 TSUNAGARUCloud にポイントをわかりやすくまとめた学習動画を 2,100 本配信

○優れた指導方法の発掘など教育ビッグデータ(学習面や生活・健康面、教師の指導面)の効果的な活用に向けた調査や分析手法の検討


- データや ICT、SNS を活用したフレイル予防の推進に取り組んでいます。

○医療・健診・介護データを活用し、様々な視点からハイリスク者を抽出し、専門職の訪問によりきめ細かな支援を実施






- 公民連携ワンストップ窓口「mirai@(ミライアット)」を通じて、事業者と市が共働で先端技術等を活用した行政サービス高質化・効率化に資するプロジェクトを実施しました。





○『IoT センサ等を活用した水道管漏水調査』実証プロジェクト

取組方針2 《ぬくもり》多様なニーズに寄り添うサービスの提供

(3)市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充

- 各区役所において、市民サービス向上の取組みを行いました。
 - フロアマネージャー設置による庁舎案内や申請書類の記載サポート、総合案内窓口の導入、タブレット端末を使用したよりわかりやすいフロア案内など、一人ひとりに寄り添ったサービスを提供(東区、中央区、博多区など)
 - ビデオ通話を使って自宅から区役所へ問い合わせできるよう、令和4年7月からすべての区において「オンライン手話通訳」を開始
- 「福岡市 LINE 公式アカウント」に、消防隊の出動場所などの「消防(火災・救急)」情報や、健康、医療、福祉、介護などの「健康・暮らし等」情報を追加し、自分の興味・関心がある情報をタイムリーに入手できるようになりました。
- 市の情報をより多くの方にお届けするため、令和4年6月から新たに Yahoo! JAPAN のサービスを活用した行政手続きや選挙、育児などの地域情報配信を開始しました。
- 新型コロナウイルス感染症への対応に適切に取り組みました。
 - ワクチン接種の受けやすい環境整備のため、交通の利便性が高く予約なしでも接種できる「天神立ち寄り接種(市役所1階ロビー)」やニーズの高い週末に夜間も接種できる「週末ナイト接種」を実施
 - 相談体制の強化として、新型コロナウイルス感染症相談ダイヤルや自宅療養者専用ダイヤル等の運営及び保健所への専門職派遣を実施
- より簡単に便利にマイナンバーカードを取得できるよう、平日夜間や土曜、日曜も一年を通して対応する、「マイナンバーカード臨時交付センター」を天神に開設しています。
 - そのほか、若者向けキャンペーンや出張サポートを実施

臨時交付センターでのマイナンバーカード交付件数:約 36,600 件(令和3年6月～令和4年7月)
- 困難な環境に置かれている子どもたちが「ぬくもり」を感じられる支援に取り組んでいます。
 - 児童生徒1人1台端末を活用した相談支援
 - ヤングケアラーへの支援のため、コーディネーターによる相談支援
 - 生活保護世帯、児童扶養手当受給世帯の小学5年生から中学校3年生の習い事に係る費用を助成
- 様々な事情で義務教育を十分に受けることができなかつた方々に、就学の機会を提供するため、令和4年4月に公立夜間中学「福岡きぼう中学校」を開校しました。

公立夜間中学「福岡きぼう中学校」生徒数:30人(令和4年5月時点)
- 小児料金の割引が適用される障がい児の利便性向上を図るため、一旦小児料金を支払い、利用の翌月に、割引料金との差額を「はやかけんポイント」として付与する取組みを新たに開始しました。

(4)市民や企業などとの共働^{※3}・連携

- 人生100年時代に向けたプロジェクト「福岡100」を、産学官民“オール福岡”で推進しました。
 - 予防に重点をおき、世代ごとの特性に応じた口腔保健事業を関係機関等と協力し実施
 - 認知症の人の活躍を目指し、認知症の人や企業等で構成する福岡オレンジパートナーズを設立

令和4年8月までのアクション実行数:93 アクション



- 地域コミュニティが持つつながりや支え合いの大切さを広く市民と共有するため、令和4年4月に「共創による地域コミュニティ活性化条例」を制定し、各種施策の充実を図っています。
 - 自治会・町内会が主体的に行う地域活性化や課題解決のための活動に係る経費の助成

- 産学官が連携し、Fukuoka Art Next(アートによる彩りにあふれたまち)の推進に取り組んでいます。
 - 市民がアートを鑑賞・購入する機会を創出し、アーティストの成長に繋げる
 - ”Fukuoka Art Next”Week-FaN Week-の開催



- 地域や企業と連携し、Fukuoka Green NEXT(みんなで守り・楽しみ・活かす都市・ふくおかの森づくり)に取り組んでいます。
 - 「油山市民の森&油山牧場」のリニューアル
 - 市内の企業・団体・学校等と連携し、森林保全や木材利用の促進に関する啓発イベントを実施



(5)取組方針3 《しなやか》変化に柔軟に適応する組織づくり

- 市民の安全安心を確保するため、災害対策本部機能の充実・強化や救急需要対策に取り組んでいます。
 - 近年の風水害や地震など自然災害の激甚化、頻発化に備えるため、市役所15階に機能を強化した新災害対策本部室を設置
 - 今後も増加が見込まれる救急需要に的確に対応するため、消防本部直轄の「機動救急隊」を創設



- 定型的な作業を自動化するRPA^{※4}や、AIを活用して音声を自動でテキスト化する「議事録作成支援サービス」を導入するなど、業務の効率化と生産性の向上を図りました。

RPA活用事例:45業務、議事録作成支援サービス利用件数(令和3年度):718件

- 柔軟な発想のもと、業務の創意工夫に取り組みました。
 - 高齢者乗車券について、従来の窓口交付から見直しを行い、郵送・オンライン申請、郵送交付、区役所等や地下鉄駅でチャージする方法を導入し、利便性を向上
 - コロナの影響で消防署見学が実施できない子どもたちに向けた動画を制作し、“学校にいながら学べる消防署見学”の環境を整備



※1 AI:[Artificial Intelligence]:人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。

※2 IoT:[Internet of Things]:様々なモノが通信機能を持ち、インターネットを介して相互に通信することにより、遠隔計測、自動制御などが行われること。

※3 共働:相互の役割と責任を認め合いながら、対等な立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。

※4 RPA:[Robotics Process Automation]:パソコン上で行う定型業務を自動的に処理するアプリケーション。

行政運営プラン(令和3年6月策定)の概要

取組方針1	《スマート》迅速で便利なサービスへの転換
これまでの行政サービスの提供方法を見直し、迅速で、利便性、効率性の高いサービスへ転換します。	
推進項目	① 行政手続きのデジタル化・オンライン化 来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化・オンライン化など、いわゆる「デジタルトランスフォーメーション ¹ 」の取組みを進めます。
	② AIやIoTなど先進技術の活用 先進技術を活用したデータの収集・分析・可視化などを進めるとともに、市民サービスの迅速性・利便性を一層高めます。

取組方針2	《ぬくもり》多様なニーズに寄り添うサービスの提供
市民一人ひとりのニーズに寄り添い、ぬくもりのある、これからの時代にふさわしいサービスを提供します。	
推進項目	③ 市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充 様々な広報媒体を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受けとめ、身近な区役所や公共施設などでのサービス拡充に努めます。
	④ 市民や企業などとの共働・連携 市民、地域コミュニティ、企業、NPO ² 、大学、他の自治体などつながり支えあい、最適な役割分担のもとでそれぞれの強みを活かしながら、様々な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組めます。

取組方針3	《しなやか》変化に柔軟に適応する組織づくり
チャレンジすることを恐れず、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適応することができる、しなやかな組織づくりを進めます。	
推進項目	⑤ 業務の効率性・生産性の向上 従来の手法や仕組みにとらわれることなく、ICT ³ の活用や業務の見直しなどに取り組み、業務の効率性と生産性を高めます。
	⑥ コンプライアンス ⁴ 推進と組織活性化 市民から一層信頼される市役所を目指し、コンプライアンスを推進するとともに、職員が最大限の力を発揮できる環境づくりと人材育成を進めます。

¹ デジタルトランスフォーメーション：データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革。

² NPO：〔Nonprofit Organization〕：政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。

³ ICT：〔Information and Communication Technology〕：情報通信技術といい、情報・通信に関連する技術一般の総称。

⁴ コンプライアンス：法令等や社会的な倫理、規範を守って行動するという考え方。

令和4年度 市政アンケート調査 第6回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民682人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和4年4月7日から令和5年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内:郵送・メール、回答:郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第6回調査の概要

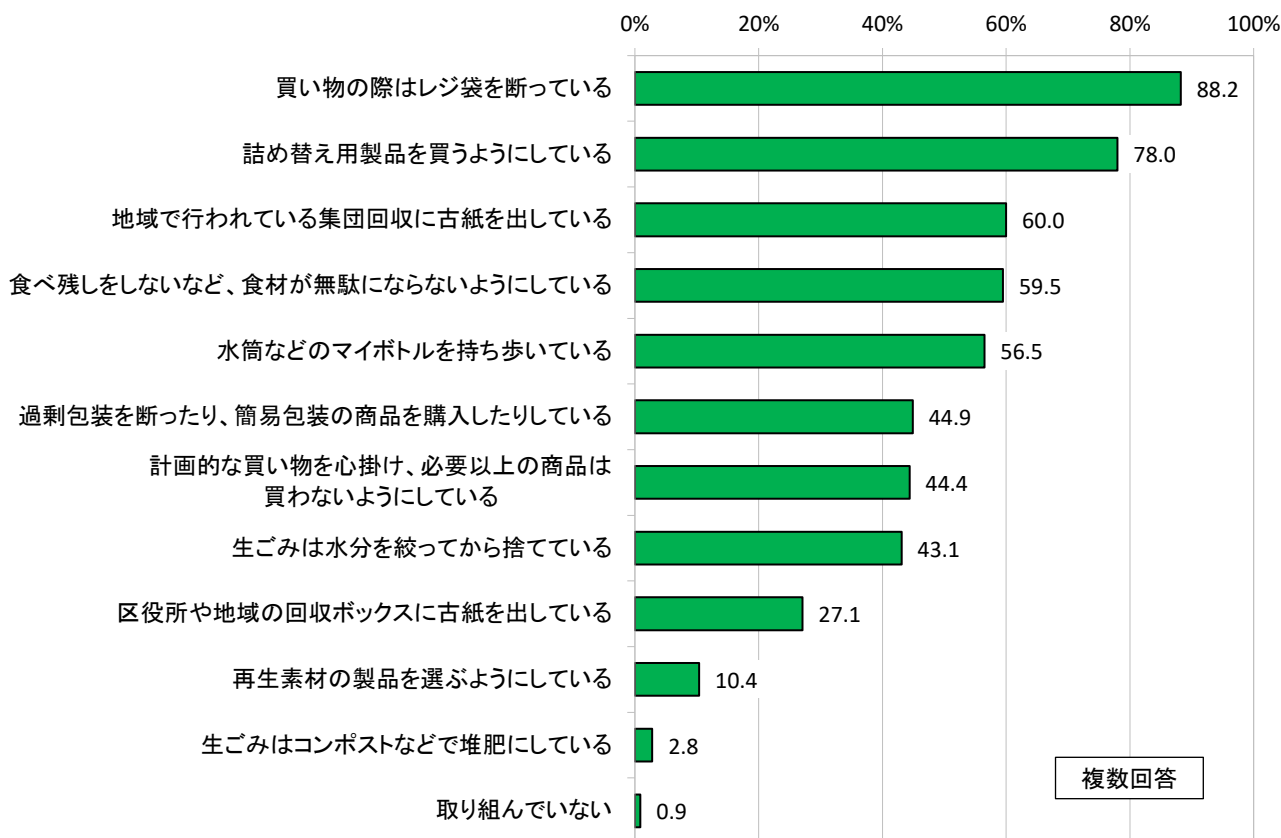
- (1) 調査時期
- 令和4年10月25日から11月8日まで
- (2) 調査対象者数
- 672人
- (3) 回答者数
- 568人
- (4) 有効回答率
- 84.5%
- (5) 調査テーマ
- ①「家庭ごみ」について
 - ②「ユニバーサル都市・福岡」について
 - ③「食育」について
 - ④「福岡市議会の広報活動」について

3. 注意点

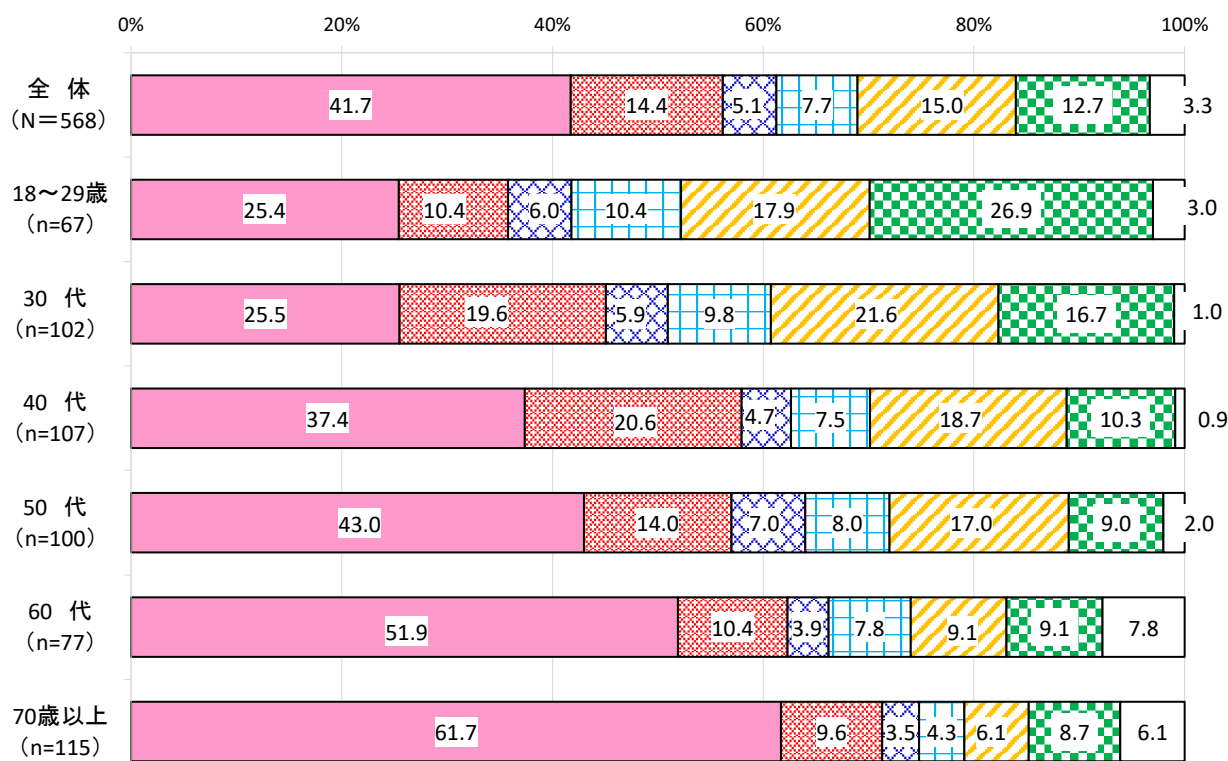
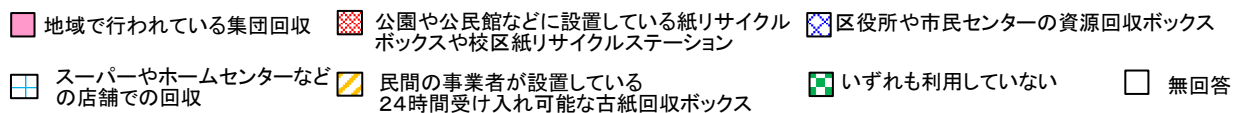
- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

①「家庭ごみ」について(N=568)

《過去1年間に家庭で取り組んでいるごみ減量・リサイクル(3R)のための行動》

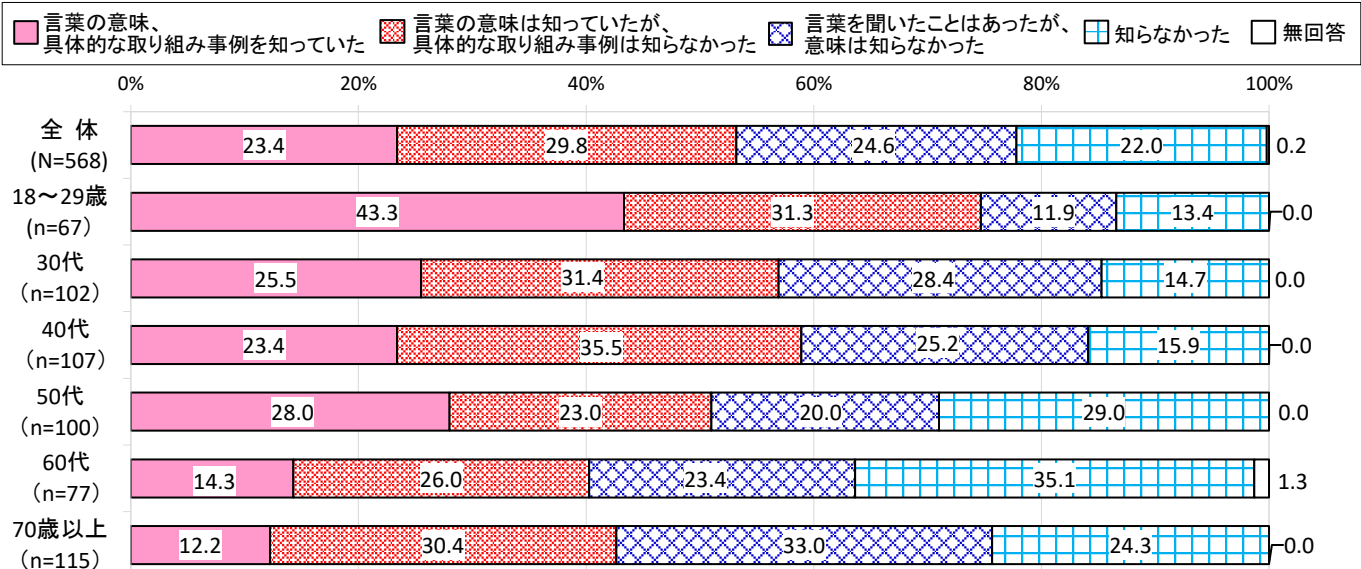


《現在、最も多く利用している古紙の回収方法》



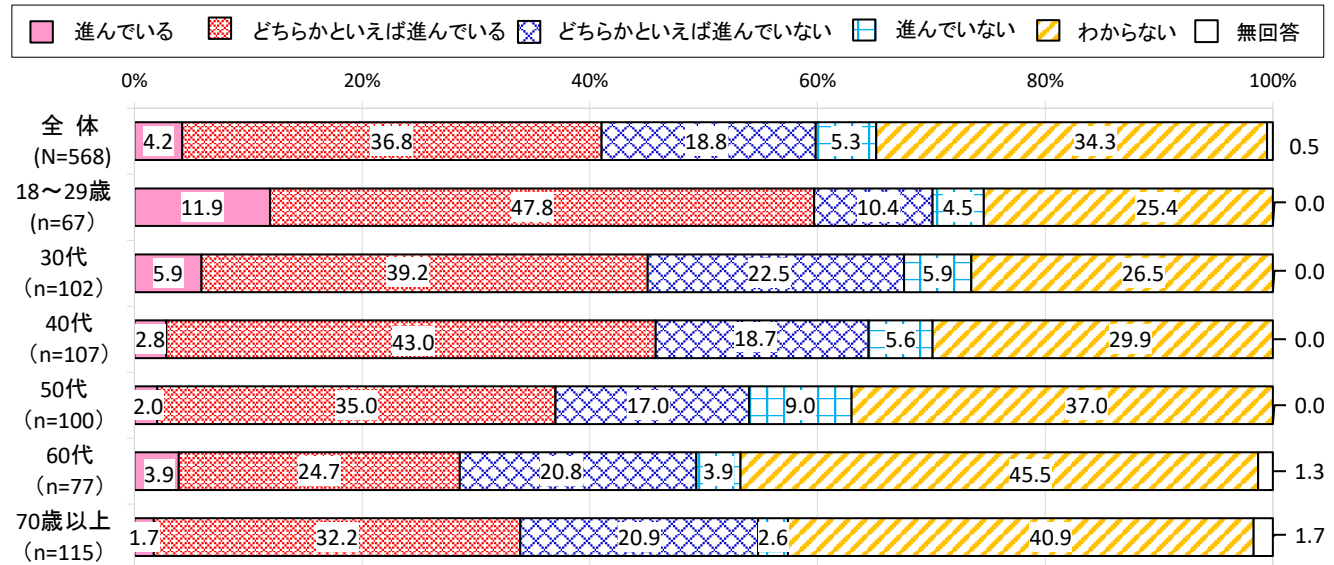
②「ユニバーサル都市・福岡」について(N=568)

《ユニバーサルデザインについてどの程度知っていたか》

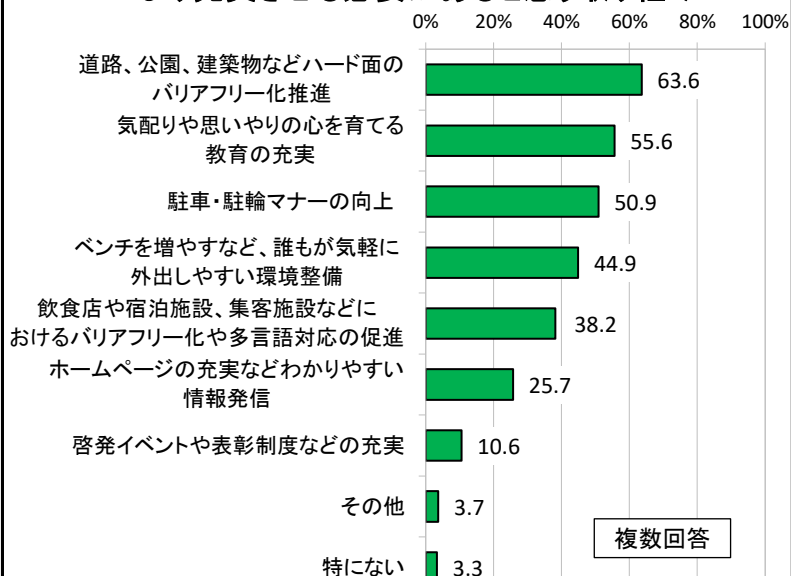


『知っていた』と回答した方は全体の53.2%でした。年代別にみると18～29歳で最も高く、74.6%となりました。

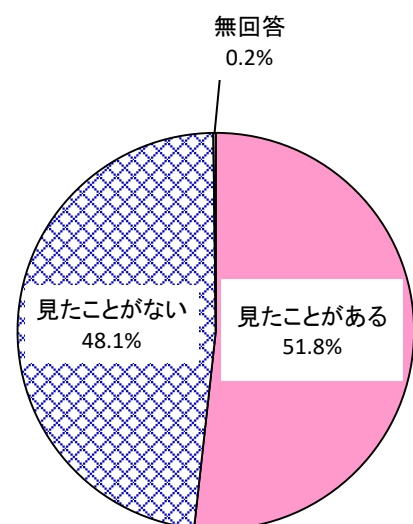
《福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思うか》



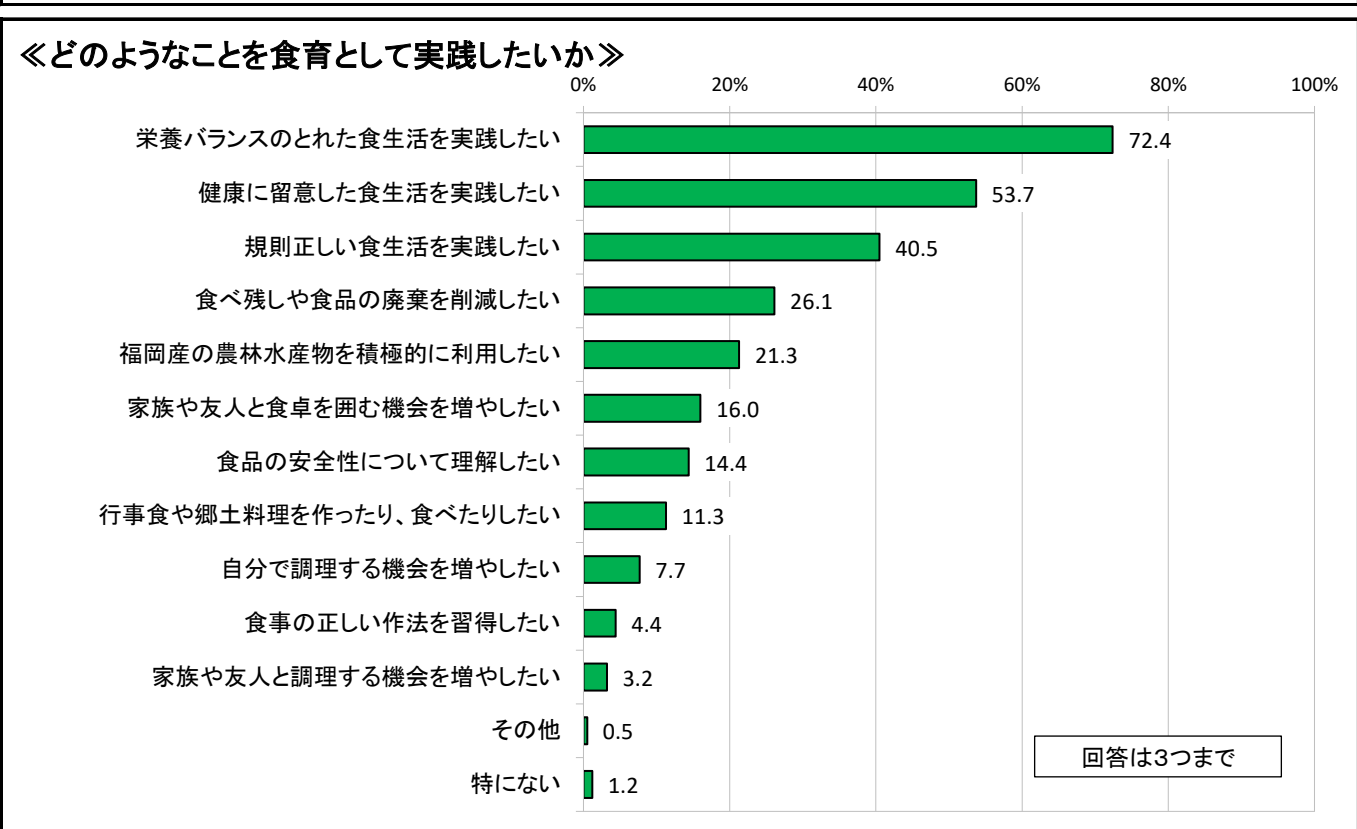
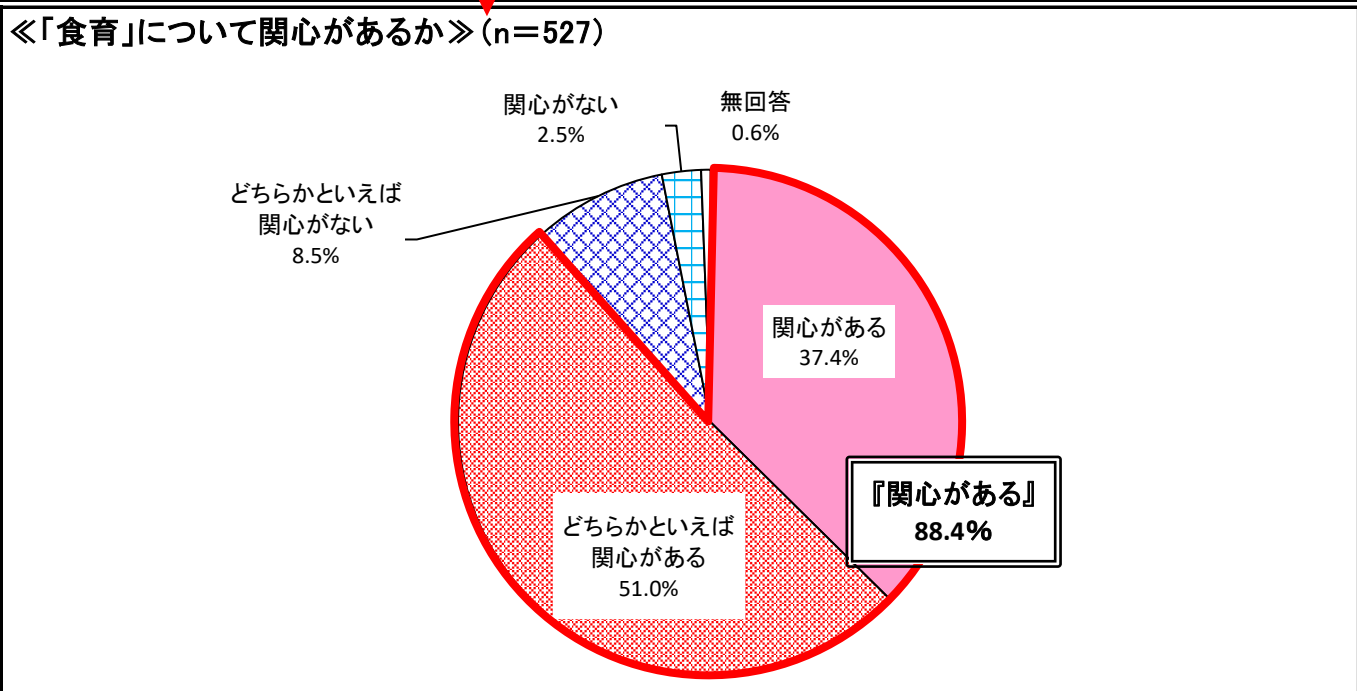
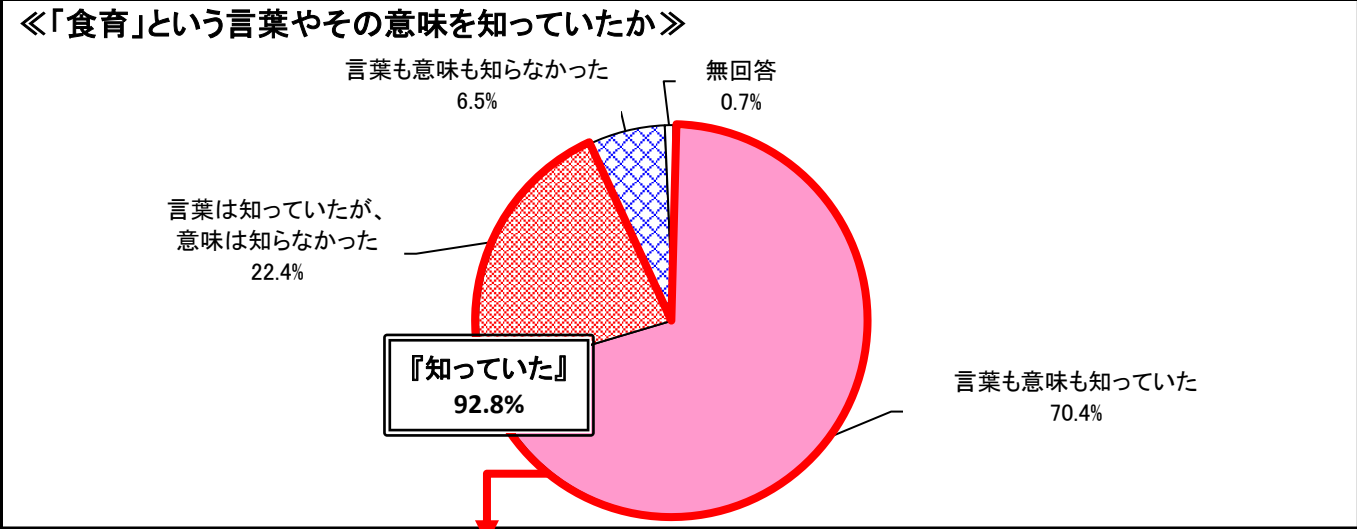
《「ユニバーサル都市・福岡」を実現するため、より充実させる必要があると思う取り組み》



《「ユニバーサル都市・福岡」のロゴマークを見たことがあるか》

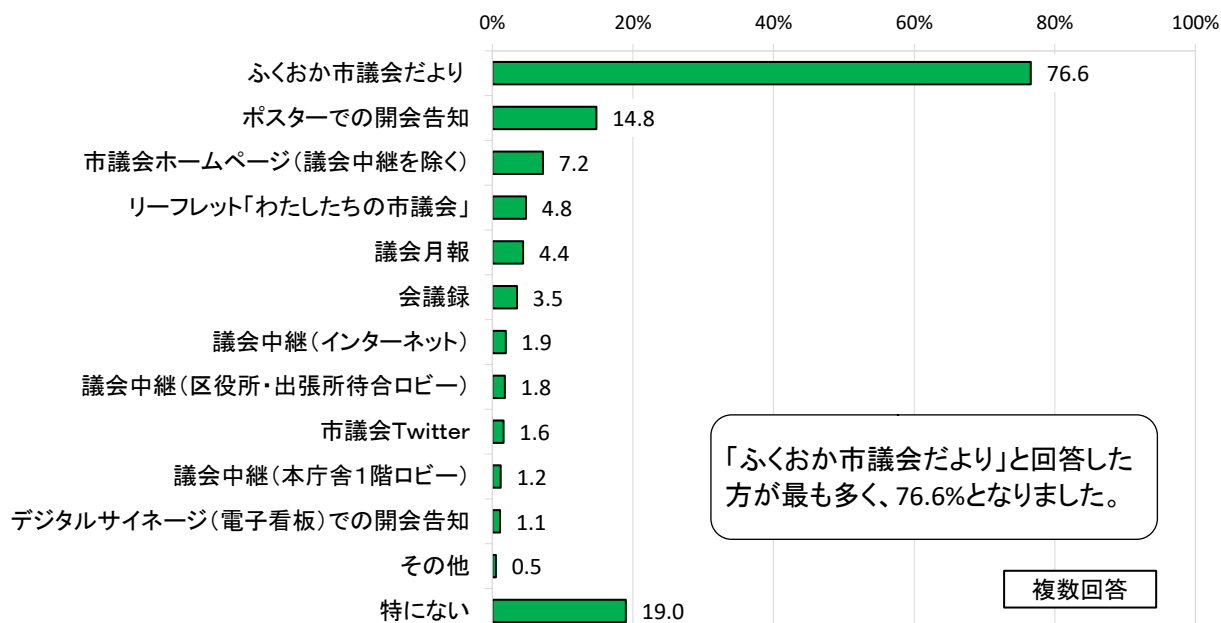


③「食育」について(N=568)

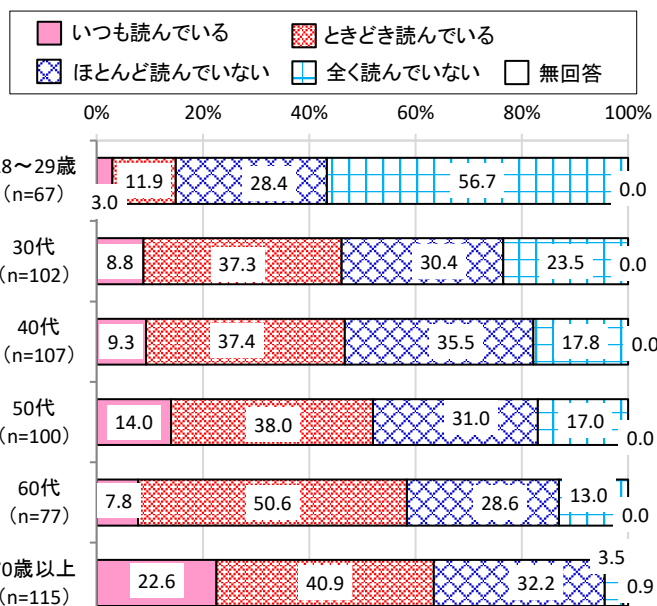
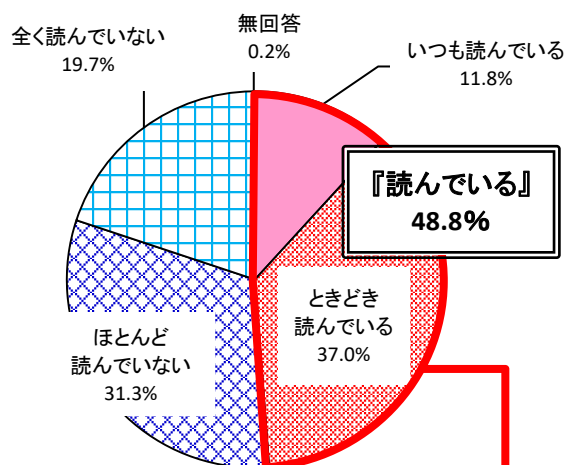


④「福岡市議会の広報活動」について(N=568)

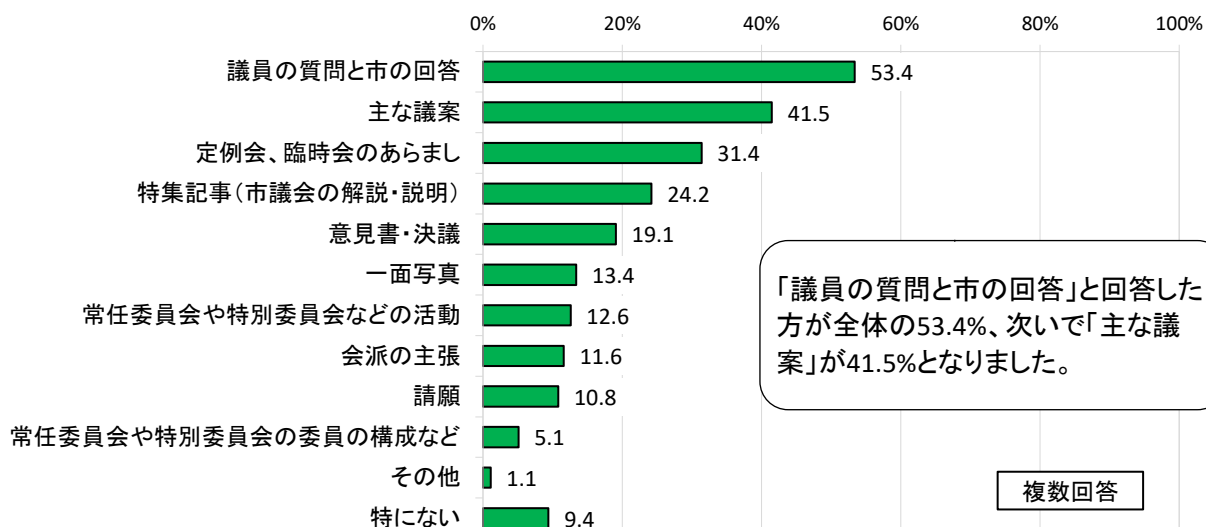
《市議会が行っている広報活動のうち知っているもの》



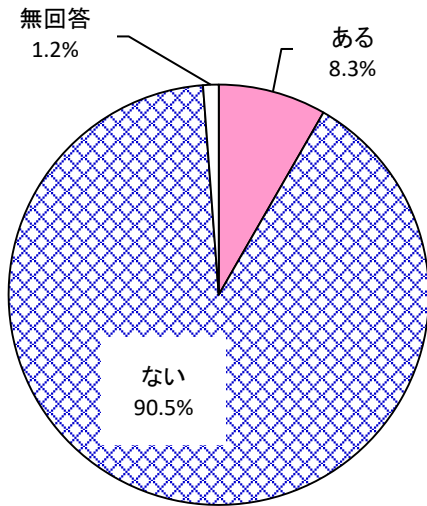
《「ふくおか市議会だより」を読んでいるか》



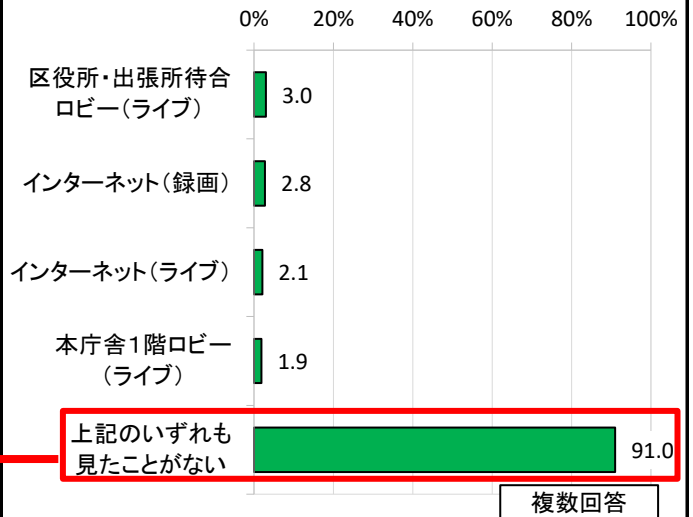
《「ふくおか市議会だより」で関心のある記事》(n=277)



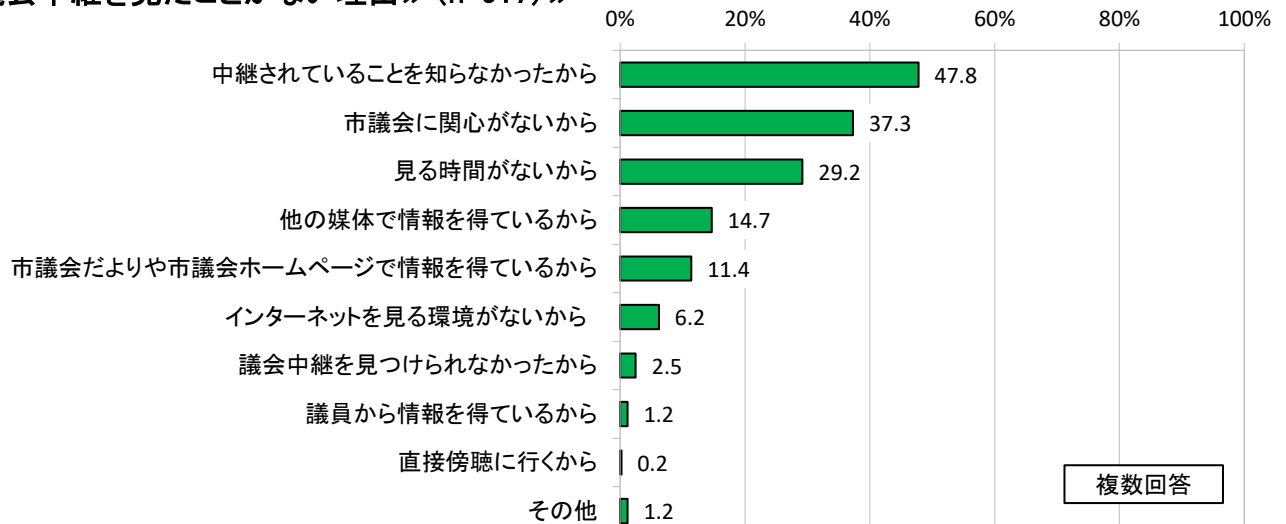
《市議会ホームページを見たことがあるか》



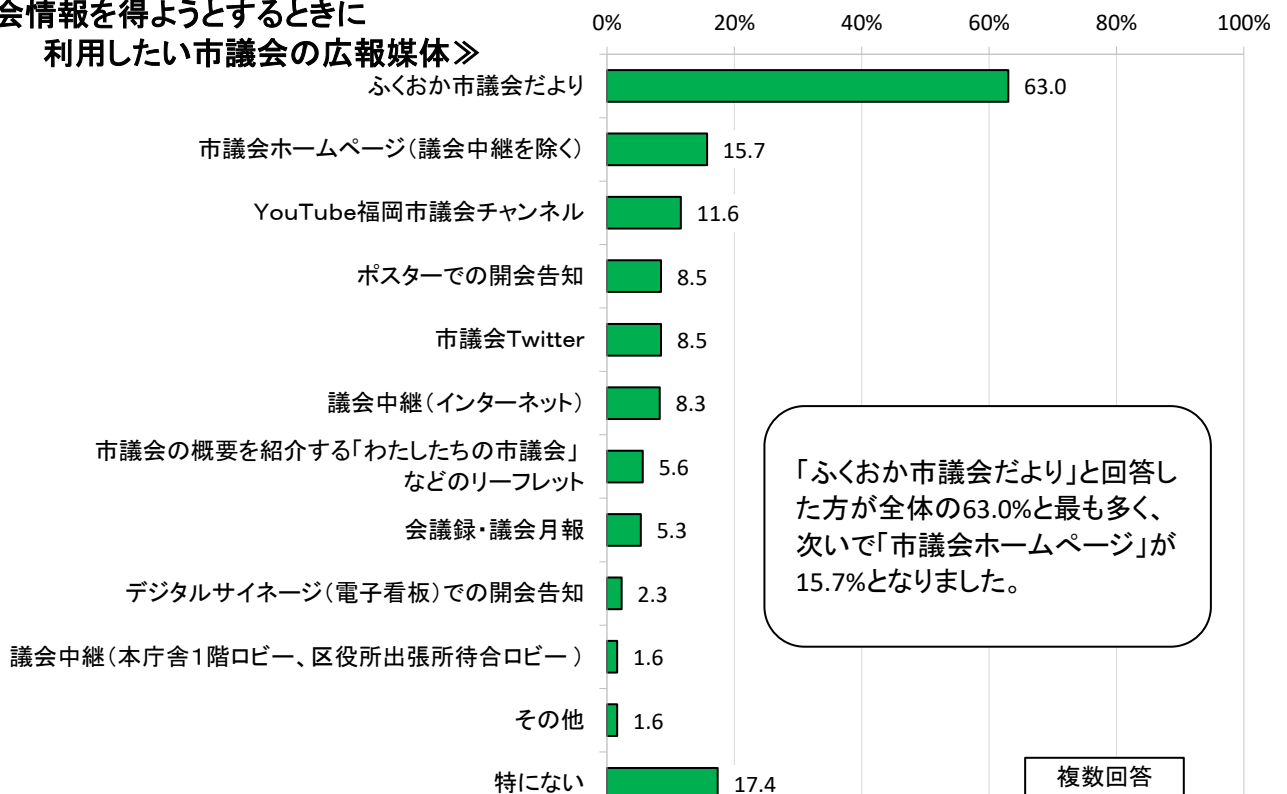
《議会中継を見たことがあるか》



《議会中継を見たことがない理由》(n=517)》



《議会情報を得ようとするときに 利用したい市議会の広報媒体》



「ふくおか市議会だより」と回答した方が全体の63.0%と最も多く、次いで「市議会ホームページ」が15.7%となりました。

第6回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和4年10月25日～11月8日
■調査数	672件
■回答数	568件
■有効回答率	84.5%

1. 「家庭ごみ」について

担当課：環境局 計画課
環境局 ごみ減量推進課

2. 「ユニバーサル都市・福岡」について

(担当課：総務企画局 企画調整部)

3. 「食育」について

(担当課：保健医療局 健康増進課)

4. 「福岡市議会の広報活動」について

(担当課：議会事務局 調査法制課)

5. 市政アンケート調査実施後アンケート

(担当課：市長室 広聴課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

○回答方法（選択肢の番号に○をつけてください。）

例) ① 知っている 2 知らない

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 11月8日(火)までにポストに投函してください。

《「家庭ごみ」について》

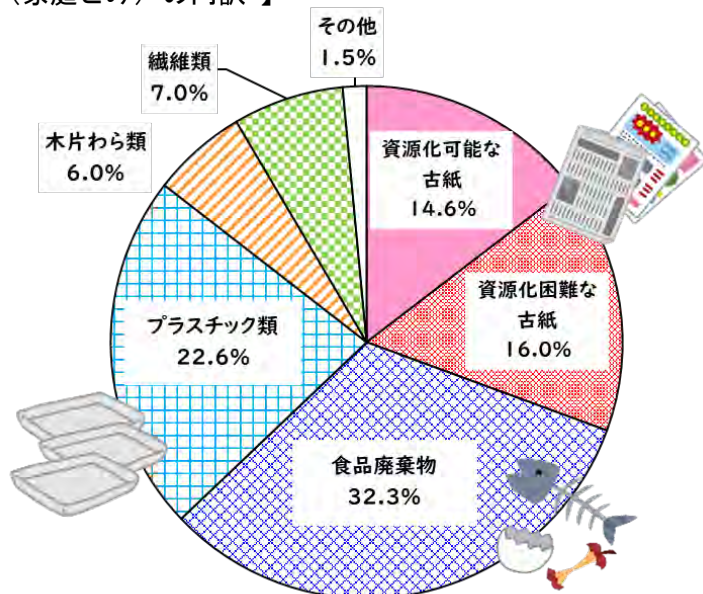
福岡市では、ごみ処理基本計画として「循環のまち・ふくおか推進プラン」を策定し、「みんなでつくろう！活力ある未来へつなぐ『循環のまち・ふくおか』」をテーマのもと、古紙、プラスチックごみ、食品廃棄物を重点3品目と位置づけ、3R（スリーアール）※の取組みを推進しております。

※①リデュース（発生抑制）、②リユース（再使用）、③リサイクル（再生利用）の頭文字をとったもので、循環型社会の実現に向けて、①から③の優先順位で取り組むことが重要です。

問1 過去1年間、あなたのご家庭では、ごみ減量・リサイクル（3R）のために下記のうちどのようなことに取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選んでください。（N=568）無回答 0.2

- | | |
|--------------------------------------|------|
| 1 過剰包装を断ったり、簡易包装の商品を購入したりしている | 44.9 |
| 2 計画的な買い物を心掛け、必要以上の商品は買わないようにしている | 44.4 |
| 3 買い物の際はレジ袋を断っている（マイバッグの持参など） | 88.2 |
| 4 詰め替え用製品を買うようにしている | 78.0 |
| 5 再生素材の製品を選ぶようにしている | 10.4 |
| 6 水筒などのマイボトルを持ち歩いている | 56.5 |
| 7 地域で行われている集団回収に古紙（新聞紙や段ボールなど）を出している | 60.0 |
| 8 区役所や地域の回収ボックスに古紙を出している | 27.1 |
| 9 食べ残しをしないなど、食材が無駄にならないようにしている | 59.5 |
| 10 生ごみは水分を絞ってから捨てている | 43.1 |
| 11 生ごみはコンポストなどで堆肥にしている | 2.8 |
| 12 取り組んでいない | 0.9 |

【燃えるごみ（家庭ごみ）の内訳】



「令和3年度 家庭系可燃物組成調査」より

【 古紙について 】

【 雑がみについて 】

「雑がみ」とは、新聞や段ボール以外のリサイクル可能な紙のことで、雑誌、本、パンフレット、お菓子やティッシュペーパーの紙箱、ラップやトイレトペーパーの紙芯、包装紙、封筒、はがきなどです。雑がみは、紙袋などに集めて、地域集団回収や資源物回収拠点に持ち込むことでリサイクルできます。



問2 あなたの家庭で、下記の古紙のうち、「燃えるごみ」として週2回の収集日に出しているものがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=568) 無回答 2.6

- | | | | | |
|--------------------------------|---|---|-----|------|
| 1 新聞紙 | } | → | 問4へ | 8.6 |
| 2 段ボール | | | | |
| 3 雑がみ（お菓子の空き箱など、新聞紙・段ボール以外の古紙） | | → | 問3へ | 48.9 |
| 4 いずれも出していない（リサイクルしている） | | → | 問4へ | 40.3 |

問3 << 問2で「3」と回答した方におたずねします。>>

雑がみを「燃えるごみ」に出す理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=278) 無回答 0.7

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 リサイクルできることを知らなかったから | 33.5 |
| 2 雑がみの種類や出し方がわからないから | 39.2 |
| 3 「燃えるごみ」として出した方が楽だから | 47.5 |
| 4 回収場所まで持って行くことが困難だから | 14.7 |
| 5 雑がみを集める「紙袋」がないから | 14.4 |
| 6 発生する量が少ないから | 41.7 |
| 7 その他（具体的に：) | 6.8 |

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問4 現在、あなたのご家庭で最も多く利用している古紙の回収方法は、下記のうちどれですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 3.3

- | | |
|--|------|
| 1 地域（町内会や子ども会、マンション管理組合など）で行われている集団回収※ ¹ | 41.7 |
| 2 公園や公民館などに設置している紙リサイクルボックスや校区紙リサイクルステーション※ ¹ | 14.4 |
| 3 区役所や市民センターの資源物回収ボックス | 5.1 |
| 4 スーパーやホームセンターなどの店舗での回収 | 7.7 |
| 5 民間の事業者が設置している24時間受け入れ可能な古紙回収ボックス | 15.0 |
| 6 いずれも利用していない | 12.7 |

問5へ

問6へ

※1 地域集団回収報奨制度について

地域集団回収（紙リサイクルボックス、校区紙リサイクルステーションを含む）では、資源物の回収量などに応じて、報奨金が交付されています。得られた報奨金は地域活動費などに還元されますので、できるだけお住まいの地域での地域集団回収を利用しましょう。

問5 ◀ 問4で「1」～「5」と回答した方におたずねします。 ▶

現在、あなたのご家庭で古紙をリサイクル回収場所へ持ち込んでいる手段は、下記のうちどれですか。最も多く利用しているものを1つだけ選んでください。(n=477) 無回答 0.8

- | | |
|--------------------------|------|
| 1 自宅の前（マンションの敷地内を含む）に置く | 34.2 |
| 2 徒歩で持っていく | 23.5 |
| 3 自転車、バイクで持っていく | 4.4 |
| 4 車で持っていく | 36.1 |
| 5 他の人（親族、知人など）に持って行ってもらう | 1.0 |
| 6 その他（具体的に：) | - |

【プラスチックごみについて】

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問6 あなたは、区役所や地域交流センターなどの公共施設に無料で飲料水を補給できる「給水スポット」が設置されているのを知っていますか。また、これまで利用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 0.9

- | | |
|--------------------|------|
| 1 知っており、利用したことがある | 4.2 |
| 2 知っているが、利用したことはない | 21.0 |
| 3 知らない | 73.9 |



給水スポット

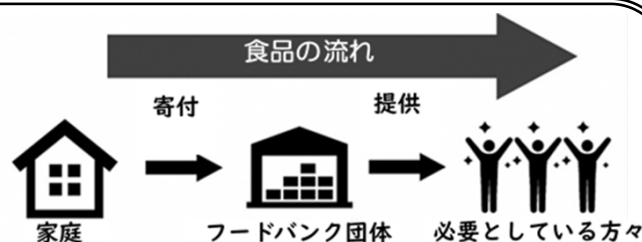
【食品ロス（フードロス）について】

問7 「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言います。あなたのご家庭では、「食品ロス」を減らすためにどのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=568) 無回答 0.2

- | | |
|---|------|
| 1 買い物の前に冷蔵庫を確認して、余分なものを買わないようにしている | 56.2 |
| 2 買い物リストを作っている | 34.0 |
| 3 量り売りやばら売りを利用している | 8.1 |
| 4 必要な分だけ作るようにしている | 44.4 |
| 5 食材を無駄なく使い切るようにしている | 57.4 |
| 6 食べ残さないようにしている | 66.4 |
| 7 作り過ぎた物は冷凍保存している | 53.0 |
| 8 食べない物は人にあげるようにしている（フードドライブ ^{※2} も含む） | 5.8 |
| 9 賞味期限を過ぎても、風味を確認して食べている | 54.0 |
| 10 その他（具体的に：) | 0.9 |
| 11 特にない | 2.5 |

※2 フードドライブについて

フードドライブとは、家庭で使いきれない未使用・未開封の食品を持ち寄り、集まった食品を社会福祉施設などの団体に寄付する活動です。



問8 近年、家庭から出る「食品ロス」を減らすため、フードドライブという取り組みが行われています。あなたは、この取り組みを知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 0.2

- | | |
|---------|------|
| 1 知っている | 40.7 |
| 2 知らない | 59.2 |

問9 あなたは、どこでフードドライブを受け付けていけば持って行こうと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=568) 無回答 0.5

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 スーパーマーケット | 60.9 |
| 2 大型商業施設（ショッピングモールなど）、百貨店 | 21.3 |
| 3 コンビニエンスストア | 47.7 |
| 4 駅 | 11.3 |
| 5 公民館や市民センターなどの公共施設 | 26.2 |
| 6 その他（具体的に：) | 3.0 |
| 7 持って行こうと思わない | 14.8 |

問10 あなたは、微生物の働きを活用して食品廃棄物（生ごみ）を発酵分解、たい肥化する装置（コンポスト※3）を知っていますか。また、これまで使ったことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=568）無回答 0.7

- | | | | |
|-------------------|---|-------|-------|
| 1 知っており、使ったことがある | → | 問1 1へ | 11.3 |
| 2 知っているが、使ったことはない | } | → | 68.0 |
| 3 知らない | | | 問1 2へ |

※3 コンポストについて

コンポストとは、生ごみや落ち葉などを微生物の働きで発酵分解させてたい肥化する装置やそのたい肥のことを指します。自然の力を使ってごみを減らすことができる環境にやさしい取り組みです。庭や畑に埋め込む設置型のほか、埋め込まずに使用できる容器型、ベランダや玄関先でも使用できる段ボール型やバッグ型、屋内で使用できる電動型など、住宅事情を問わず手軽にできるコンポスト装置が増えています。



設置型コンポスト



段ボールコンポスト

問11 << 問10で「1」と回答した方におたずねします。>>

あなたが、過去1年以内に使用したコンポストはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。（n=64）無回答 -

- | | |
|-----------------------------|------|
| 1 設置型（庭にプラスチック容器などを埋め込んだもの） | 29.7 |
| 2 プラスチックなど容器型 | 14.1 |
| 3 段ボール型 | 10.9 |
| 4 バッグ型 | - |
| 5 電動型 | 4.7 |
| 6 その他（具体的に：) | - |
| 7 過去1年は使用していない | 50.0 |

<< すべての方におたずねします。>>

問12 福岡市では、飲食店での食べ残しや小売店での売れ残りを減らし、廃棄されるごみを減らす「みんなでフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動」を推進しています。あなたは、この運動の名称やその内容を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=568）無回答 0.4

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 名称も内容も知っていた | 10.7 |
| 2 名称は知っていたが、内容は知らなかった | 13.0 |
| 3 名称は知らなかったが、内容は知っていた | 13.2 |
| 4 名称も内容も知らなかった | 62.7 |

【みんなでフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動について】

日本国内で発生する食品ロスは、年間約522万トン※で、国民一人あたり毎日お茶碗1杯分のごはんを捨てていることに相当します。福岡市では、食品ロス削減に取り組んでいる飲食店や小売店を「福岡エコ運動協力店」として登録し、様々な啓発を行っています。

※令和2年度 農林水産省 推計値



おいしい
福岡エコ運動
みんなでフードロスゼロ！

《「ユニバーサル都市・福岡」について》

福岡市は、ユニバーサルデザイン※の理念に基づいた、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現をめざして、普及、啓発に取り組んでいます。

「ユニバーサル都市・福岡」を実現するためには、市民の皆さまに共感いただき、身近なところから取り組んでいただくことが大切です。

※ ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、国籍、障がいの有無などを問わず、すべての人が自由に快適に利用でき、行動できるような思いやりあふれる配慮を、まちづくりやものづくりなどのあらゆる場面で、ハード・ソフトの両面から行っていこうとする考え方のことです。

問13 あなたは、ユニバーサルデザインについてどの程度知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 0.2

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1 言葉の意味、具体的な取り組み事例を知っていた | 23.4 |
| 2 言葉の意味は知っていたが、具体的な取り組み事例は知らなかった | 29.8 |
| 3 言葉を聞いたことはあったが、意味は知らなかった | 24.6 |
| 4 知らなかった | 22.0 |

【福岡市におけるユニバーサルデザインの取り組み例】

- 歩道の段差解消や視覚障がい者誘導用ブロックの設置
- 鉄道駅の段差解消や転落防止設備の整備
- ノンステップバスやユニバーサルデザイン（UD）タクシーの導入
- 区役所や地下鉄、119番通報などにおける多言語対応
- 区役所における手話通訳者の配置
- 高齢者をはじめ誰もが外出しやすい環境づくりを進めるため、身近な場所にベンチを設置（「ベンチプロジェクト」） など

問14 福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 0.5

- | | |
|------------------|------|
| 1 進んでいる | 4.2 |
| 2 どちらかといえば進んでいる | 36.8 |
| 3 どちらかといえば進んでいない | 18.8 |
| 4 進んでいない | 5.3 |
| 5 わからない | 34.3 |

問15 「ユニバーサル都市・福岡」を実現するために、今よりも充実させる必要があると思う取り組みは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=568) 無回答 0.2

- | | |
|---------------------------------------|------|
| 1 気配りや思いやりの心を育てる教育の充実 | 55.6 |
| 2 ホームページの充実などわかりやすい情報発信 | 25.7 |
| 3 啓発イベントや表彰制度などの充実 | 10.6 |
| 4 駐車・駐輪マナーの向上 | 50.9 |
| 5 ベンチを増やすなど、誰もが気軽に外出しやすい環境整備 | 44.9 |
| 6 道路、公園、建築物などハード面のバリアフリー化推進 | 63.6 |
| 7 飲食店や宿泊施設、集客施設などにおけるバリアフリー化や多言語対応の促進 | 38.2 |
| 8 その他(具体的に：) | 3.7 |
| 9 特にない | 3.3 |

問16 福岡市では、「ユニバーサル都市・福岡」の普及・啓発を図るため、ロゴマークを作成し、市内のさまざまな場所に掲出しています。あなたは、このマークを見たことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 0.2

- | | |
|-----------|------|
| 1 見たことがある | 51.8 |
| 2 見たことがない | 48.1 |



【ユニバーサル都市・福岡ロゴマークについて】

「ユニバーサル」の文字に隠れている「サル」の顔の中に、やさしさの象徴となる「ハートマーク」を、その中に人を表す「i」を配置し、人がやさしさに包まれていることを表しています。

《「食育」について》

「食育基本法」では、「食育」は、生きる上での基本であって、教育の三本柱である知育、徳育、体育の基礎となるべきものと位置づけられています。福岡市では、子どもから高齢者までのすべての市民が、食に関する適切な判断力を養い、心身の健康増進を図るとともに、福岡の豊かな農林水産物の活用を通し、食の大切さへの理解を深めることにより豊かな人間性を育むことを目指しています。

また、本市の食育に関する施策の基本となる事項を定めた「第4次福岡市食育推進計画」を策定し、さまざまな取り組みを行っております。

問17 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=568) 無回答 0.7

- | | | | | |
|---|---------------------|---|------|------|
| 1 | 言葉も意味も知っていた | } | 問18へ | 70.4 |
| 2 | 言葉は知っていたが、意味は知らなかった | } | | 22.4 |
| 3 | 言葉も意味も知らなかった | → | 問19へ | 6.5 |

問18 《 問17で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたは「食育」について関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

- | | | | |
|---|---------------|------|-----------------|
| 1 | 関心がある | 37.4 | (n=527) 無回答 0.6 |
| 2 | どちらかといえば関心がある | 51.0 | |
| 3 | どちらかといえば関心がない | 8.5 | |
| 4 | 関心がない | 2.5 | |

《 すべての方におたずねします。 》

問19 あなたが、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=568) 無回答 1.1

- | | | | |
|---|--------|------|--|
| 1 | ほぼ毎日 | 35.4 | |
| 2 | 週に4～5日 | 25.0 | |
| 3 | 週に2～3日 | 21.8 | |
| 4 | ほとんどない | 15.0 | |
| 5 | 全くない | 1.8 | |

【 主食・主菜・副菜がそろった食事の例 】

・朝食



・夕食



問20 あなたは、季節や地域の行事のときの行事食や福岡の郷土料理を食べていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 0.2

- | | |
|------------------|------|
| 1 食べている | 20.4 |
| 2 どちらかといえば食べている | 43.0 |
| 3 どちらかといえば食べていない | 19.5 |
| 4 食べていない | 15.5 |
| 5 わからない | 1.4 |

【伝統的な行事の行事食の例】

正月（おせち、お雑煮、七草粥等）、節分（まめ等）、桃の節句（ひな菓子、五目すし等）、春分の日（ぼた餅等）、七夕（そうめん等）、お盆（団子、あちゃらづけ等）、十五夜（月見団子等）、秋分の日（おはぎ等）、冬至（かぼちゃ料理等）、大みそか（そば等）など

【福岡の郷土料理の例】



博多雑煮



あちゃら漬け



おきゅうと



がめ煮

問21 あなたは、季節や地域の行事のときの行事食や福岡の郷土料理を作っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 1.1

- | | |
|------------------|------|
| 1 作っている | 11.6 |
| 2 どちらかといえば作っている | 29.0 |
| 3 どちらかといえば作っていない | 22.2 |
| 4 作っていない | 34.2 |
| 5 わからない | 1.9 |

問22 あなたはどのようなことを食育として実践したいと思いますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=568) 無回答 1.6

1	栄養バランスのとれた食生活を実践したい	72.4
2	規則正しい食生活を実践したい	40.5
3	健康に留意した食生活を実践したい	53.7
4	福岡産の農林水産物を積極的に利用したい	21.3
5	行事食や郷土料理を作ったり、食べたりしたい	11.3
6	食べ残しや食品の廃棄を削減したい	26.1
7	家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい	16.0
8	家族や友人と調理する機会を増やしたい	3.2
9	自分で調理する機会を増やしたい	7.7
10	食品の安全性について理解したい	14.4
11	食事の正しい作法を習得したい	4.4
12	その他(具体的に：)	0.5
13	特にない	1.2

《「福岡市議会の広報活動」について》

福岡市議会では、市議会の情報を市民の皆さまにお知らせするため、「ふくおか市議会だより」や「市議会ホームページ」、「議会中継」をはじめ、さまざまな広報活動を行っています。これまで、市議会だよりを読みやすくしたり、高校生のデザインによるポスター作成、市議会ホームページや議会中継のスマートフォン・タブレット対応など、より市民の皆さまに伝わるような工夫に取り組んできました。



▲市議会だより
(福岡市議会ホームページにも掲載)



▲福岡市議会ホームページ



▲開会告知ポスター



▲福岡市議会中継ポスター

問23 福岡市議会が行っている広報活動のうち、あなたが知っているものは次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=568) 無回答 -

1	ふくおか市議会だより（年5回発行：市政だより折り込み配布）	76.6
2	会議録（本会議の記録）	3.5
3	議会月報（本会議の概要・委員会の記録など）	4.4
4	ポスターでの開会告知（市役所、区役所、地下鉄駅構内、公民館など）	14.8
5	リーフレット「わたしたちの市議会」	4.8
6	市議会ホームページ（議会中継を除く）	7.2
7	市議会 Twitter（ツイッター）	1.6
8	議会中継（インターネット）	1.9
9	議会中継（本庁舎1階ロビー）	1.2
10	議会中継（区役所・出張所待合ロビー）	1.8
11	デジタルサイネージ（電子看板）※4での開会告知	1.1
12	その他（具体的に：)	0.5
13	特にない	19.0

※4 デジタルサイネージ（電子看板）とは、液晶ディスプレイなどにネットワークから配信した情報を流す広報媒体です。市役所本庁舎、西鉄福岡駅外壁（渡辺通り）などに設置しています。

問24 あなたは年に5回、市政だよりに折り込み配布している「ふくおか市議会だより」を読んでいますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 0.2

1	いつも読んでいる	→ 問25、問26へ	11.8
2	ときどき読んでいる		37.0
3	ほとんど読んでいない	→ 問27へ	31.3
4	全く読んでいない		19.7

問25 ≪ 問24で「1」「2」と回答した方におたずねします。≫

あなたはどのような記事に関心がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=277) 無回答 0.4

1	定例会、臨時会のあらまし（日程や審議結果などの概要）	31.4
2	主な議案	41.5
3	議員の質問と市の回答（一般質問や代表質疑など）	53.4
4	意見書・決議	19.1
5	請願	10.8
6	常任委員会や特別委員会などの活動	12.6
7	会派の主張	11.6
8	常任委員会や特別委員会の委員の構成など	5.1
9	特集記事（市議会の解説・説明）	24.2
10	一面写真	13.4
11	その他（具体的に：)	1.1
12	特にない	9.4

問26 ≪ 問24で「1」「2」と回答した方におたずねします。≫

「ふくおか市議会だより」の内容で、分かりにくいと思うところがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(n=277) 無回答 2.2

- | | |
|------------------|------|
| 1 文章が難しい | 15.2 |
| 2 議会用語が難しい | 22.7 |
| 3 文章量が多い | 26.0 |
| 4 文字が小さい | 23.8 |
| 5 レイアウト（配置）が見にくい | 9.0 |
| 6 その他（具体的に：) | 1.1 |
| 7 特にない | 41.5 |

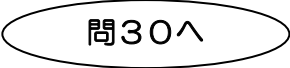
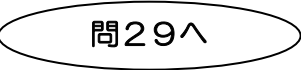
問27 ≪ 問24で「3」「4」と回答した方におたずねします。≫

「ふくおか市議会だより」を読んでいない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(n=290) 無回答 12.4

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 「ふくおか市議会だより」があることを知らなかったから | 24.1 |
| 2 市議会ホームページや議会中継で情報を得ているから | 2.1 |
| 3 他の媒体（新聞やテレビなど）で情報を得ているから | 12.4 |
| 4 議員から情報を得ている（活動報告・ホームページなど）から | 0.3 |
| 5 内容が分かりにくいから | 9.7 |
| 6 紙面が読みにくいから | 7.6 |
| 7 読む時間がないから | 39.3 |
| 8 市議会に関心がないから | 21.7 |
| 9 その他（具体的に：) | 0.7 |

≪ すべての方におたずねします。≫

問28 あなたは市議会ホームページを見たことがありますか。あてはまるものを 1つだけ選んでください。(N=568) 無回答 1.2

- | | |
|--|------|
| 1 ある →  | 8.3 |
| 2 ない →  | 90.5 |

問29 ≪ 問28で「2」と回答した方におたずねします。≫

市議会ホームページを見たことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(n=514) 無回答 0.2

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 市議会ホームページがあることを知らなかったから | 39.3 |
| 2 市議会だよりや議会中継で情報を得ているから | 9.3 |
| 3 他の媒体（新聞やテレビなど）で情報を得ているから | 20.6 |
| 4 議員から情報を得ている（活動報告・ホームページなど）から | 1.2 |
| 5 インターネットを見る環境（機器）がないから | 8.0 |
| 6 見る時間がないから | 23.9 |
| 7 市議会に関心がないから | 36.4 |
| 8 その他（具体的に：) | 1.8 |

《 すべての方におたずねします。 》

問30 市議会ホームページの中で、どのような情報に関心がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。 (N=568) 無回答 2.8

1	本会議関係の情報（日程、議案、発言通告、会議録など）	25.7
2	委員会関係の情報（日程、配布資料、会議録）	9.0
3	議長、副議長関係の情報（あいさつ、議長交際費、議長・副議長の動き）	4.8
4	議員関係の情報（議員名簿、選出区、所属委員会、会派など）	9.2
5	市議会の解説・説明（市議会について、こども向け解説、よくある質問 Q&A など）	19.5
6	傍聴・お知らせの情報（傍聴案内、請願・陳情の案内、資産報告および政務活動費など）	7.6
7	議会中継（ライブ・録画）	6.0
8	本会議・委員会以外の議会の活動関係の情報 （姉妹都市・友好都市交流、海外行政視察出張報告書、議会改革の取り組みなど）	11.3
9	市議会★情報 BOX（市議会関係資料、福岡市の資料、国・他自治体の資料など）	10.2
10	外国語版（英語、中国語、韓国語、フランス語）	2.5
11	その他（具体的に：)	1.4
12	特にない	42.4

問31 市議会 Twitter（ツイッター）で、どのような情報をお知らせしてほしいですか。あてはまるものをすべて選んでください。 (N=568) 無回答 1.9

1	市議会のスケジュール	15.0
2	委員会の審査スケジュール	7.2
3	傍聴の受付	7.4
4	当日質問を行う議員名	7.9
5	議会中継の録画の更新	6.3
6	市議会ホームページの更新・項目	8.8
7	その他（具体的に：)	4.0
8	特にない、分からない	63.2

問32 あなたは議会中継を見たことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。
(N=568) 無回答 0.5

1	インターネット（ライブ）	} →	問34へ	2.1
2	インターネット（録画）			2.8
3	本庁舎1階ロビー（ライブ）			1.9
4	区役所・出張所待合ロビー（ライブ）			3.0
5	上記「1」～「4」のいずれも見なかったことがない	→	問33へ	91.0

問33 << 問32で「5」と回答した方におたずねします。>>

議会中継を見たことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=517) 無回答 0.6

- | | | |
|----|------------------------------|------|
| 1 | 中継されていることを知らなかったから | 47.8 |
| 2 | 市議会だよりや市議会ホームページで情報を得ているから | 11.4 |
| 3 | 他の媒体（新聞やテレビなど）で情報を得ているから | 14.7 |
| 4 | 議員から情報を得ている（活動報告・ホームページなど）から | 1.2 |
| 5 | 直接傍聴に行くから | 0.2 |
| 6 | インターネットを見る環境（機器）がないから | 6.2 |
| 7 | 議会中継を見つけられなかったから | 2.5 |
| 8 | 見る時間がないから | 29.2 |
| 9 | 市議会に関心がないから | 37.3 |
| 10 | その他（具体的に：) | 1.2 |

<< すべての方におたずねします。>>

問34 あなたが今後、議会情報を得ようとするとき、利用したい市議会の広報媒体は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=568) 無回答 0.9

- | | | |
|----|----------------------------------|------|
| 1 | ふくおか市議会だより（年5回発行：市政だより折り込み配布） | 63.0 |
| 2 | 会議録・議会月報（本会議や委員会の記録など） | 5.3 |
| 3 | ポスターでの開会告知（市役所、区役所、地下鉄駅構内、公民館など） | 8.5 |
| 4 | 市議会の概要を紹介する「わたしたちの市議会」などのリーフレット | 5.6 |
| 5 | 市議会ホームページ（議会中継を除く） | 15.7 |
| 6 | 市議会 Twitter（ツイッター） | 8.5 |
| 7 | 議会中継（インターネット） | 8.3 |
| 8 | 議会中継（本庁舎1階ロビー、区役所・出張所待合ロビー） | 1.6 |
| 9 | YouTube 福岡市議会チャンネル | 11.6 |
| 10 | デジタルサイネージ（電子看板）での開会告知 | 2.3 |
| 11 | その他（具体的に：) | 1.6 |
| 12 | 特にない | 17.4 |

問35 福岡市議会の広報活動についてのご意見や、市議会に関するどのような情報を知りたいかなど、ご自由にお書きください。

市議会ホームページで議会に関する情報や議会中継などがご覧いただけます。

本会議や条例予算・決算特別委員会（総会）の様子をライブや録画で配信しており、スマートフォンやタブレットからも視聴できます。ぜひご覧ください。「福岡市議会」で検索を。

市政アンケート調査実施後アンケート

このたびは令和4年度市政アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。
今後の事業の参考とするため、アンケート調査を終えての皆さまのご意見、ご感想をお伺いします。

問36 あなたは、市政アンケート調査協力員としてアンケートに回答することにより、市政への関心を高めたり、理解を深めたりすることができましたか。(1)(2)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=568)	できた	できた どちらかといえば	できなかった どちらかといえば	できなかった	無回答
(1) 関心を高めることができた	34.0	58.3	4.2	1.9	1.6
(2) 理解を深めることができた	29.8	59.7	6.7	1.9	1.9

問37 あなたは、市政アンケート調査の調査回数と設問数についてどう思いましたか。(1)(2)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=568)	多い	多い どちらかといえば	ちょうど良い	少ない どちらかといえば	少ない	無回答
(1) 調査回数 (1か月に1回 計6回)	2.3	12.1	81.0	2.6	0.7	1.2
(2) 設問数 (1回あたり30問程度)	5.6	27.6	63.6	1.4	0.4	1.4

問38 あなたは、市政アンケート調査に郵送(紙)とインターネット(スマホ、パソコン、タブレット)のどちらで回答しましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 **(N=568) 無回答 -**

1 全て郵送で回答した	}	→	問39へ	43.8
2 1回でも郵送で回答した				8.8
3 全てインターネットで回答した		→	問40へ	47.4

問39 ≪ 問38で「1」「2」と回答した方におたずねします。≫

インターネットで回答しない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=299) 無回答 2.7

- | | | |
|----|---|------|
| 1 | インターネットを利用していないから | 28.1 |
| 2 | 二次元コード※5の読み取り方法がわからないから | 7.4 |
| 3 | 二次元コードの読み取りをしたくないから（安全性、個人情報不安など） | 9.4 |
| 4 | インターネットで回答する操作がわからないから、難しいから | 14.7 |
| 5 | インターネットだときちんと回答できているか不安だから | 13.7 |
| 6 | インターネットだと紙より手間がかりそう、面倒そうだと感じたから | 16.7 |
| 7 | インターネットだと回答の一時保存ができないから（紙だと途中から再開できるから） | 17.7 |
| 8 | スマホで長い文章を読みたくない、読む気がしないから | 23.1 |
| 9 | 紙の方が慣れていて、簡単に回答できるから | 59.2 |
| 10 | 紙で回答する方が丁寧（親切）だと思うから | 11.4 |
| 11 | その他（具体的に：) | 8.0 |
| 12 | 特に理由はない | 5.7 |

※5 二次元コードとは、株式会社デンソーウェブの登録商標でQRコードとも呼ばれます。



問40 市政アンケート調査についてのご意見や感想があれば、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にてご返送をお願いします。

なお、今回の第6回を持ちまして、令和4年度市政アンケート調査は終了となります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの謝礼（回答1回につき500円分のクオカード）は令和5年1月～3月頃の郵送を予定しております。ご住所に変更などございましたらお知らせください。

【標本構成（第6回）】 (N=568)

◆性別

男性	47.2
女性	52.8

◆年齢

18～29 歳	11.8
30 代	18.0
40 代	18.8
50 代	17.6
60 代	13.6
70 歳以上	20.2

◆職業

正社員・正職員	38.4
契約社員・派遣社員・嘱託	5.3
パート・アルバイト	13.4
会社等役員	2.3
自営業・家族従事者	5.8
専業主婦・専業主夫	12.7
学生	4.4
無職	15.0
その他	2.8

◆行政区

東区	21.8
博多区	12.5
中央区	12.3
南区	16.9
城南区	9.3
早良区	12.0
西区	15.1

◆居住年数

3年未満	10.2
3年以上5年未満	7.4
5年以上10年未満	10.0
10年以上20年未満	18.8
20年以上30年未満	19.2
30年以上	34.3

◆居住形態

持家の戸建て	29.0
持家の集合住宅	29.2
賃貸の戸建て	1.8
賃貸の集合住宅	36.6
社宅・寮	2.3
その他	1.1

◆18歳未満の同居家族

いる	31.9
いない	61.4
無回答	6.7

◆65歳以上の同居家族

いる	37.3
いない	62.0
無回答	0.7

◆回答方法

郵送	45.2
WEB	54.8

令和4年度
福岡市市政アンケート調査報告書

令和5年3月

発行 福岡市市長室広聴課

〒810-8620

福岡市中央区天神一丁目8-1

電話 092(711)4067

FAX 092(733)5580

E-mail kocho.MO@city.fukuoka.lg.jp